の 条本的数	東近江市総	合計画 ~まちづくりの森を育てよ	.う~ 【		令和07年度 実施計画	/ •	◆ 令和06年度 事務	事業評	価	
(○基本目標 : ⁰	7活力とにぎわいのあるまち	指 標	名	農業振興地域内農用地の面積		指標成果指標一覧のとおり	- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	所規 O ソフ	・ト 事務事業コード 303
	○ 基本的政策 :	1活力と多様性のある農業水産が発展するまちをつくりま	指標の	目標値	9, 258ha 目標年(令	和07年度	第出方法	_ ○#	迷続 ハー	-ド 担 当 課 名 農業水産課
		す	関係	法 令			に関する法律施行令、農業振興地域の整備			
農業長興地域整備計画等管理運営事業	○ 施策 :0	1農地の保全	市条	例 等						
	事務事業名					ど農業の批	振興を図るため、農業振興地域整備計画の	間津計画	アグリプラン)	
	▮農業振興地	域整備計画等管理運営事業	事務事;	类概要				医 甲四		会 計 名 一般会計
全和の年度 東著事業装置			****/	~ 101 4					i	大事業コード 020000
1	令和06年度 事務事	業実績		令和07年	年度 実施計画					
- 変更に係る意日和展 - 変更に作のの分け(空間:4月、10月) - 軽減変更の助けなり (空間:4月、10月) - を数数でありかり (変更 2 を) のがに関する (で間:4月、10月) - を数数で変更多 (変更 10月 2 を) のがに関する (で間:4月、10月) - を数数で変更多 (変更 10月 2 を) のがに関する (で間:4月、10月) - を数数で変更の助けなり (変更 2 を) のがに関する (で間:4月、10月) - を数数で変更多 (変更 10月 2 を) のがに関する (で間:4月、10月) - を数数で変更多 (変更 10月 2 を) のがに関する (で間:4月、10月) - を数数で変更の (変更 10月 2 を) のがに関する (変更 10月 2 を) のがに関する (で間:4月、10月) - を数数でありままままままままままままままままままままままままままままままままままま		1 1 7 2 2								
・変型作用の会件 (第2回:4月、10月) ・必数変型の物理分件 2 農用用利用用面面 : 地図情報の変更業務 ・図面 (図面 (図でイラー)) の作成 ・ 農植館 システムデータの修正 ・ 農産の ・ 日中 ・ 一を砂塩 411円 ・ 一を砂塩 411円 ・ 一を砂塩 411円 ・ 一を砂塩 111円 ・ 上砂 2 1										
2 島川地利田外田図画・地図情報の変異業務 ・ 関連者様とステムデータの修正		・変更申出の受付(年2回:4月、10月)		• 変見	更申出の受付(年2回:4月、10月)	•	変更申出の受付(年2回:4月、10月)		· 変更申出	の受付(年2回:4月、10月)
図面 (原図(マイラー)) の仲成 ・図面 (原図(マイラー)) の仲成 ・ 図面 (原図) ・ 図の(原図) ・ 図面 (原図) ・ 図の(原図) ・ 図の(原図) ・ 図面 (原図) ・ 図の(原図) ・ 図面 (原図) ・ 図の(原図) ・ 図面 (原図) ・ 図の(原図) ・ 図の(原図) ・ 図面 (原図) ・ 図の(原図) ・ 図の(・ 軽微変更の随時受付		• 軽 化	微変更の随時受付	'	軽微変更の随時受付		・軽微変更	り随時受付
- 農助信報システムデータの修正			务					〔業務		
Pain (字表計画) Pain (字表計画 9,273ha 9,258ha 9										
Pain (字表計画) Pain (字表計画 9,273ha 9,258ha 9	士か重業内容	3 農業振開地域整備計画の変更業務							3 農業振興	地域整備計画の変更業務
下面		0 展来版兴起观正幅时四少女关末切								也实正開口回以及人未切
Table Ta	(牛孜計画) 									
指標の年度目標値 9,273ha 9,258ha 9	Plan									
指摘の年度目標値 9,273 ha 9,258 h	(実績)									
指摘の年度目標値 9,273 ha 9,258 h	Do	2						l		
事業の優先度 B B B 事業の財源 国庫支出金 0千円 用支出金 0千円 市債 本の他 414千円 一般財源 410千円 一般財源 本の他 410千円 一般財源 2,087千円 その他 11千円 一般財源 参和06年度 事務事業的 方向性 参和06年度 事務事業の改善内容 農地の保全・確保を図った。今和6年度に湖東平野農業水利事業(土地改良事業)完了後の 持続可能な農村集落の形成のため、27号計画(振興計画)を2056号の2計画 (振興条制画) (張列会・ 持続可能な農村集落の形成のため、27号計画(振興計画) (長男計画) (長男計画) (北方き、関係機関と調整を行りながら計画の円清な運用を図る。 特続可能な農村集落の形成のため、27号計画(振興計画) の運用に向けた対応が必要である。 本業の方向性と資源の配分の内容 財源 関係機関と調整を行りながら計画の円清な運用を図る。 関係機関と調整を行りながら計画の円清な運用を図る。 財際機関と調整を行りながら計画の円清な運用を図る。 財際機関と調整を行りながら計画の円清な運用を図る。 事務事業の改善内容 事業を合 月間けた対応が必要である。		~						ļ		
事業の優先度 B B B 事業の財源 国庫支出金 0千円 用支出金 0千円 市債 本の他 414千円 一般財源 410千円 一般財源 本の他 410千円 一般財源 2,087千円 その他 11千円 一般財源 参和06年度 事務事業的 方向性 参和06年度 事務事業の改善内容 農地の保全・確保を図った。今和6年度に湖東平野農業水利事業(土地改良事業)完了後の 持続可能な農村集落の形成のため、27号計画(振興計画)を2056号の2計画 (振興条制画) (張列会・ 持続可能な農村集落の形成のため、27号計画(振興計画) (長男計画) (長男計画) (北方き、関係機関と調整を行りながら計画の円清な運用を図る。 特続可能な農村集落の形成のため、27号計画(振興計画) の運用に向けた対応が必要である。 本業の方向性と資源の配分の内容 財源 関係機関と調整を行りながら計画の円清な運用を図る。 関係機関と調整を行りながら計画の円清な運用を図る。 財際機関と調整を行りながら計画の円清な運用を図る。 財際機関と調整を行りながら計画の円清な運用を図る。 事務事業の改善内容 事業を合 月間けた対応が必要である。										
事業の優先度 B B B 万算額 国庫支出金 0千円 中度								ļ		
事業の優先度 B B B 事業の財源 国庫支出金 0千円 用支出金 0千円 市債 本の他 414千円 一般財源 410千円 一般財源 本の他 410千円 一般財源 2,087千円 その他 11千円 一般財源 参和06年度 事務事業的 方向性 参和06年度 事務事業の改善内容 農地の保全・確保を図った。今和6年度に湖東平野農業水利事業(土地改良事業)完了後の 持続可能な農村集落の形成のため、27号計画(振興計画)を2056号の2計画 (振興条制画) (張列会・ 持続可能な農村集落の形成のため、27号計画(振興計画) (長男計画) (長男計画) (北方き、関係機関と調整を行りながら計画の円清な運用を図る。 特続可能な農村集落の形成のため、27号計画(振興計画) の運用に向けた対応が必要である。 本業の方向性と資源の配分の内容 財源 関係機関と調整を行りながら計画の円清な運用を図る。 関係機関と調整を行りながら計画の円清な運用を図る。 財際機関と調整を行りながら計画の円清な運用を図る。 財際機関と調整を行りながら計画の円清な運用を図る。 事務事業の改善内容 事業を合 月間けた対応が必要である。										
事業の優先度 B B B 事業の財源 国庫支出金 0千円 用支出金 0千円 市債 本の他 414千円 一般財源 410千円 一般財源 本の他 410千円 一般財源 2,087千円 その他 11千円 一般財源 参和06年度 事務事業的 方向性 参和06年度 事務事業の改善内容 農地の保全・確保を図った。今和6年度に湖東平野農業水利事業(土地改良事業)完了後の 持続可能な農村集落の形成のため、27号計画(振興計画)を2056号の2計画 (振興条制画) (張列会・ 持続可能な農村集落の形成のため、27号計画(振興計画) (長男計画) (長男計画) (北方き、関係機関と調整を行りながら計画の円清な運用を図る。 特続可能な農村集落の形成のため、27号計画(振興計画) の運用に向けた対応が必要である。 本業の方向性と資源の配分の内容 財源 関係機関と調整を行りながら計画の円清な運用を図る。 関係機関と調整を行りながら計画の円清な運用を図る。 財際機関と調整を行りながら計画の円清な運用を図る。 財際機関と調整を行りながら計画の円清な運用を図る。 事務事業の改善内容 事業を合 月間けた対応が必要である。										
下学報 国庫支出金	指標の年度目標値	9, 273ha			9, 258ha		9, 258ha			9, 258ha
事業の財源 414千円 原支出金 0千円 市債 0千円 その他 414千円 一般財源 410千円 一般財源 2,076千円 一般財源 2,076千円 下価 0.6人会計任 0人 4,257 千円 下価 0.5人会計任 0人 4,257 千円 下価 0.6人会計任 0人 4,257 千円 下価 0.7日 本業の方向性と資源の配分 本業の方向性と資源の配分の内容 対応と資源の配分の内容 財源 財源 財源 大学統可能と資源の配分の内容 事務事業の改善内容 財源 日間 拡大 現状維持 取出 財源 財源 財源 財源 財源 財源 財源 財源 財源 中間 大学の音の配分 本業の方向性と資源の配分 本業の方向性と資源の配分の内容 財源 大学の方向性と資源の配分の内容 財源 大学の方向性と資源の配分の配分 事業の方向性と資源の配分の配分 事業の方向性と資源の配分の内容 </th <th>事業の優先度</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th> </th> <th>_</th> <th></th> <th></th> <th></th>	事業の優先度						_			
本化 市債		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		予算額		_				
その他 4千円 その他 11千円 一般財源 410千円 一般財源 2,076千円 11千円 一般財源 2,076千円 正 0.6人会計任 0人 4,257 千円 2.6人会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社	事業の財源								i	
下版員数/人件費 正 0.9 人会計任 0人 6,160 千円 正 0.6 人会計任 0人 4,257 千円 水善 次善 次善 次善 次善 次善 次 次 次	3.76.57.383.								i	
おおり					74.0.14.1			_	i	
お様の年度実績 Do 2 9, 298. 8ha 今和07年度の改善の取り組み Action 4 今和08年度以降の事業の方向性と資源の配分 事業の方向性と資源の配分 事業の方向性と資源の配分の内容 事業の方向性と資源の配分の内容 事業がお事業 (土地改良事業) が完了したことから 大持続可能な農村集落の形成のため、27号計画(振興条例計画)に基づき、関係機関と調整を行いながら計画の円滑な運用を図る。 現場条例計画)や26号の2計画 (振興条例計画)の運用に向けた対応が必要である。 本数の方向性と資源の配分の内容 現状維持 現状維持 財源 財源 財源 財源 財源 財源 財源 財	職員数/人件費		60 千円	正	0.6人会計任 0人 4,257 千	·円		\longrightarrow		
1		評価			改善			方応	1性	
事務事業の改善内容 「中近江農業振興地域整備計画」に基づき、優良農地の保全・確保を図った。令和6年度に湖東平野農業水利事業(土地改良事業)完了後の対応として、27号計画(振興条例計画)に基づき、関係機関と調整を行いながら計画の円滑な運用を図る。 事業の方向性 資源(財源・人)の配分 事業の方向性と資源の配分の内容 別東平野農業水利事業(土地改良事業)完了後の対応として、27号計画(振興条例計画)に基づき、関係機関と調整を行いながら計画の円滑な運用を図る。 事業の方向性 資源(財源・人)の配分 事業の方向性と資源の配分の内容 別求として、27号計画(振興条例計画)の正として、27号計画(振興条例計画)に基づき、関係機関と調整を行いながら計画の円滑な運用を図る。 事業の方向性 資源(財源・人)の配分 事業の方向性と資源の配分の内容 別求として、27号計画(振興条例計画)に基づき、関係機関と調整を行いながら計画の円滑な運用を図る。 力源 数大 現状 回り 別減 事業統合 財源 日本業統合 別域 事業統合 別域 財源 日本業・大具 日本										
東近江農業振興地域整備計画」に基づき、優良	指標の年度実績 Do					ction 4				
農地の保全・確保を図った。令和6年度に湖東平野 農業水利事業(土地改良事業)が完了したことから 、持続可能な農村集落の形成のため、27号計画(振 興計画)や26号の2計画(振興条例計画)の運用に 向けた対応が必要である。 大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大			/声 宀			<u>. </u>		人)の配分	事業 	の方向性と資源の配分の内容
 事務事業の改善内容 Check 3 農業水利事業 (土地改良事業) が完了したことから、持続可能な農村集落の形成のため、27号計画(振興条例計画)に基づき、関係機関と調整を行いながら計画の円滑な運用を図る。 画 (振興条例計画) に基づき、関係機関と調整を行いながら計画の円滑な運用を図る。 基大 第状 り間 本状 事業統合 事業統合 事業統合 事業を合 事業を合 事業を合 事業を合 事業を合 事業を合 事業を合 事業を合 事業を合 本はより数よ 							『(発持 日本) 日本			
事務事業の改善内容 興計画)や26号の2計画(振興条例計画)の運用に向けた対応が必要である。 編小 削減 Check 3 事業統合 手段見直 体は・廃止 拡大		農業水利事業(土地改良事業)が完了したこと	とから	画(振り	興条例計画)に基づき、関係機関と調整を行		正して継続 拡大			
Check 3	東森東娄の改義内			いながら	ら計画の円滑な運用を図る。		拡大 <u>現状</u>	-		
	ず効ず未り以合い		至/11//				中米休人		l	
	Check	3				\vdash			l	
						休止	・廃止 規入 現状			
4404						完了	4-Club			
	1	1				1/4			(

東近江市総合	計画 ~まちづくりの森を育てよっ	5∼ ■	令和07年度 実施計画 /	•	06年度 事務	事業評	価		
○基本目標 :07活力	力とにぎわいのあるまち	指標名	名 農地の担い手への利用集積率	指標	成果指標一覧のとおり	,	新規 〇 ソフト	事務事業コード	304
○ 基本的政策 : 01活力	力と多様性のある農業水産が発展するまちをつくりま	指標の目標値	直 80.0% 目標年(令和0)7年度) 算出方法		0 ;	継続 ハード	担当課名	農業水産課
		関係法令					東近江市農村振興 基本計画(アグリ	/- A +	1. 1. 10 + 1/2
WEST .	業担い手育成	市条例等	夢 農業振興において地域の農業組合や各関係団体・	知弊しの担互連携の支援と	.行らわじ 古民の地域		プラン)	作 成 者	大久保 吉治
事務事業名			農業振興において地域の農業組合や各関係団体・ との協働推進体制を構築し、円滑な農業の推進を図		117など、甲氏や地域	関連計画			/- 4
農業総務管理	事業	事務事業概要	更					会 計 名	一般会計
								大事業コード	
								禁 款 項 目	060102
令和06年度 事務事業実	積	令和0	7年度 実施計画						
	令和06年度		令和07年度		令和08年度			令和09年度	
	1 地域農業組合との連携・支援など協働推進		也域農業組合との連携・支援など協働推進		の連携・支援など協作	動推進		含との連携・支援な	
	・農業組合長会議等の開催(4月) ・各集落農業組合長への報償費の支給		農業組合長会議等の開催(4月) 各集落農業組合長への報償費の支給	・農業組合長会議等 ・各集落農業組合長	等の開催(4月) 長への報償費の支給			会議等の開催(4月) 組合長への報償費の	
	2 農業後継者育成の取組支援 ・八日市南高等学校農業教育振興会の取組支		農業後継者育成の取組支援 \日市南高等学校農業教育振興会の取組支援	2 農業後継者育成の ・八日市南高等学校	の取組支援 交農業教育振興会のB	 负組支援	2 農業後継者 ・八日市南高等	育成の取組支援 等学校農業教育振興	具会の取組支援
N. N Marille J Mari	3 東近江地域農業センター負担金 ・地域農業の振興・活性化の取組推進		東近江地域農業センター負担金 地域農業の振興・活性化の取組推進	3 東近江地域農業十・地域農業の振興	センター負担金 ・活性化の取組推進			農業センター負担金 辰興・活性化の取組	
主な事業内容		4	東近江市農村振興基本計画(アグリプラン)の	4 東近江市農村振り	興基本計画(アグリ)	プラン) の			
(年次計画)		改定		改定	(4.7.7.	, , ,			
Plan 1		ll l							
		ll l							
(実績)		ll l							
Do 2		ll l							
		ll l							
		ll l							
		ll l							
		ll l							
		ll l							
 指標の年度目標値	79.0%		80.0%		80.0%			80.0%	
事業の優先度	В		В						
	決算額 国庫支出金)千円 予算 都	国庫支出金 0千円						
	県支出金 76:	1千円	県支出金 761千円]	_		_		
事業の財源)千円	7,186千円 市債 0千円	_					
)千円	その他 0千円	1					_
職員数/人件費	一般財源 5,78° 上 0.55人会計任 0人 3,41° 3,41	/ 	一般財源 6,425千円 0.85人会計任 0人 5,513 千円	-					
概貝衆/八件賃						$ \rightarrow $			
			改善			方	向性		
令和06年度 事務事業評									
指標の年度実績 Do 2	79. 4%		令和07年度の改善の取り組み Act:	ion 4	令和08年月	₹以降の事業	の方向性と資源の	配分	
	<成果・課題>		拳内容>	事業の方向性	資源(財源・	人)の配分	事業の	方向性と資源の配名	分の内容
	各農業組合に対し、国や県からの情報提供を		日市南高等学校農業教育振興会や地域農業セン	現状維持	□□財源				
	、各種農業活動への支援を行うなど、農業組合 携して地域農業の活性化を図った。		こ対し、効率的で効果的な団体運営を行うよう いけ、連携して地域農業の課題解決(担い手不	見直して継続	拡大		-		
	八日市南高等学校農業教育振興会や地域農業		対策、地域ブランドの確立)を図る。	拡大	現状	0			
事務事業の改善内容	ターと連携して地域農業の課題解決(担い手不			縮小	削減				
Check 3	対策、地域ブランドの確立)を図る必要がある	0		事業統合	人員				
Oncon 0				休止・廃止	拡大		j		
				KI-II 26II		0			
				完了			1		

東近江市総合	計画 ~まちづくりの森を育てよ	う~		令和07年度 実施計画 /	•	106年度 事務	事業評	2価								
○基本目標 :07活	力とにぎわいのあるまち	指標	名	農地の担い手への利用集積率	指標	成果指標一覧のとおり	,	新規 〇 ソフト	事務事業コード	433						
○ 基本的政策 : 01活	力と多様性のある農業水産が発展するまちをつくりま	指標の	目標値	80.0% 目標年(令和()7年度) 算出方法		0;	継続 ハード	担 当 課 名	農業水産課						
す		関係	法 令	農業経営基盤強化促進法、東近江市農産振興関係	補助金交付要綱			東近江市農村振興基本計画(アグリ								
○ 施策 :02農	業担い手育成	市条	例 等					プラン)	作 成 者	大久保 吉治						
事務事業名				生産規模の拡大や経営改善を目指す意欲と能力の 織、法人化等への誘導など、効率的かつ安定的な担			関連計画									
担い手支援事	業	事務事	業概要	設等の整備支援を行い、担い手の営農基盤の強化を	図ります。更に、農業後	継者、定年帰農、新規就	MÆN M		会 計 名							
				農者や女性・高齢者の参画を図り、地域の特性に応	じた多様な担い手の育成	を図ります。			大事業コード							
										060103						
令和06年度 事務事業第	種		令和07年	年度 実施計画												
	令和06年度			令和07年度		令和08年度			令和09年度							
	1 認定農業者の育成業務 ・認定農業者の認定推進			定農業者の育成業務 定農業者の認定推進	1 認定農業者の育・認定農業者の認			1 認定農業者の・認定農業者の								
	2 集落営農組織の担い手育成業務 ・集落営農の法人化の推進			客営農組織の担い手育成業務 客営農の法人化の推進	2 集落営農組織の ・集落営農の法人			2 集落営農組織・集落営農の治	歳の担い手育成業務 よん化の推准	5						
	営農組織育成対策事業補助		・営鳥	農組織育成対策事業補助	 営農組織育成対 	策事業補助		営農組織育局	以対策事業補助							
	· 農地利用効率化等支援事業補助		・農地	也利用効率化等支援事業補助	・農地利用効率化	等文援事業補助		・農地利用効率化等支援事業補助								
主な事業内容	3 女性・新規就農等担い手育成の推進業務 ・新規就農、定年帰農、女性、高齢者など			生·新規就農等担い手育成の推進業務 規就農、定年帰農、女性、高齢者など、多		等担い手育成の推進業 -帰農、女性、高齢者2			農等担い手育成の E年帰農、女性、高							
	様な担い手の育成	9	様/	な担い手の育成	様な担い手の育	:成	* ()	様な担い手の)育成	1周1日なこ、多						
(年次計画)	▶ ・新規就農者の相談事業▶ ・農業次世代人材投資資金交付事業			見就農者の相談事業 業次世代人材投資資金交付事業	新規就農者の相新規就農者育成	談事業 総合対策経営開始資金	♠	・新規就農者の ・新規就農者を)相談事業 f成総合対策経営B	制始資金交付事業						
Plan 1	· 新規就農者育成総合対策経営開始資金交	寸事業		見就農者育成総合対策経営開始資金交付事業	77/7987/832 11 13 792		E2(17)	7717987832 11 1	TACTOR II AT A TOTAL III I	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,						
(実績)																
Do 2																
<u> </u>																
指標の年度目標値	79.0%			80.0%		80.0%			80.0%							
事業の優先度	A			A												
			予算額	国庫支出金 0千円					_							
事業の財源	県支出金 24,0 66,798千円 市債	65千円 0千円		県支出金39,244千円51,656千円市債0千円	_											
ず未が対象	7 111	90千円		その他 6,000千円	1					_						
	l — — — — — — — — — — — — — — — — — — —	38千円		一般財源 6,412千円			_									
職員数/人件費		51 千円	正	2人 会計任 0人 11,780 千円			$\overline{}$									
				改善			一方	向性								
令和06年度 事務事業評	P価															
指標の年度実績 Do 2	79. 4%	II		令和07年度の改善の取り組み Acti	ion 4	令和08年周	E以降の事業	美の方向性と資源の	配分							
	<成果・課題>		<改善₽	内容>	事業の方向性	資源(財源・	人)の配分	事業の	方向性と資源の配名	分の内容						
	【成果】			手の経営基盤強化を図るため、高機能農業機	現状維持	○財源										
	○認定農業者 新規13経営体(全体447) ○集落営農法人 117法人			入支援をはじめ、集落営農法人の連携推進や 農者の育成を進める。	見直して継続	拡大	<u> </u>	+								
	○認定新規就農者 2経営体		-1/1/9E49E/J	- 11/7/4 C AC 1/4 W 0	拡大	現状	0	1								
事務事業の改善内容	【課題】 新規就農等多様な担い手の育成・確保や集	友 告 書			編小 事業統合	削減		4								
Check 3	利税が展等多様な担い子の育成・確保で集 組合の法人化を推進する必要がある。	百白成			手段見直	<u> </u>										
					休止・廃止	拡大	$\overline{\Box}$	4								
					⇒ 7	現状削減		†								
1	i	11			完了	1		7								

東近江市総合	計画 ~まちづくりの森を育てよ	う~		令和07年度 実施計画 /	∕ ◆ 令和	106年度 事務	多事業	評価				
○基本目標:07活力	りとにぎわいのあるまち	指模	票 名	農地の担い手への利用集積率	指標	成果指標一覧のとおり		新規	〇 ソフト	事務事	業コード	5018
○ 基本的政策 : 01活力	りと多様性のある農業水産が発展するまちをつくりま	指標の	目標値	80.0% 目標年(令和()7年度) 算出方法			継続	ハード	担当	課名	農業水産課
す		関係	法 令	農業経営基盤強化促進法、農地中間管理事業に関	する法律、東近江市農地賃	集積協力金交付要綱	•		経営基盤の強			
○ 施策 :02農業 事務事業名	美担い手育成	市条	例 等	担い手への農地集積と集約化を図る為、効率的か	つ安定的な農業経営を営む	で者が利用する農用地の		基本的	促進に関する 的な構想、東 市農村振興基	作	成 者	大久保 吉治
	建加米市			集積率の目標値を設定し、また、各種農業制度資金			関連計画	本計 本計	画(アグリプ		計 名	一般会計
農用地利用集	頂促進争業	事務事	業概要	図ります。				ラン)		ı^	<u>ローヤ</u> 「業コード	
										算款		060103
令和06年度 事務事業第			令和07年							1,000	У Н	000100
	令和06年度				Ι					会和	09年度	
	1 農用地の利用集積の促進に関する業務		1 農月	用地の利用集積の促進に関する業務		積の促進に関する業績	務	1	農用地の利用	** ***	. ,	-る業務
	・農地の貸借や所有権移転等、担い手への利 集積の促進・農用地利用権等設定業務・地域計画策定の推進	训用	・農地・農地	地の貸借等、担い手への利用集積の促進 用地利用権等設定業務 或計画の管理業務		担い手への利用集積の 設定業務		:	農地の貸借等 農用地利用権 地域計画策定	、担い 等設定	手への利用	
	2 農業制度資金事業に関する業務・農業経営基盤強化資金利子助成金			業制度資金事業に関する業務 業経営基盤強化資金利子助成金	2 農業制度資金事 ・農業経営基盤強	業に関する業務 化資金利子助成金			農業制度資金 農業経営基盤			
主な事業内容	3 農地中間管理事業に関する業務			地中間管理事業に関する業務	3 農地中間管理事				農地中間管理			
(年次計画)	・担い手への農地の集積・集約化を図ること 的に農地の貸し借りを行い、農地の所有利 一定の要件のもと機構集積協力金を交付す	1等に	的に	い手への農地の集積・集約化を図ることを目 に農地の貸し借りを行い、農地の所有者等に 定の要件のもと機構集積協力金を交付する。	的に農地の貸し	の集積・集約化を図る 借りを行い、農地の別 と機構集積協力金を	所有者等に	:	的に農地の貨	し借り	を行い、農	∠を図ることを目 慢地の所有者等に 1金を交付する。
Plan 1	4 排/// 大家山大学类型				4 # /c+/	₩.z⁄r		1,	批析技术以	· 盆 米· 3ケ		
(実績)	4 耕作放棄地対策業務 ・農業委員会との合同による現地調査			作放棄地対策業務 業委員会との合同による現地調査	4 耕作放棄地対策 ・農業委員会との	業務 合同による現地調査			耕作放棄地対 農業委員会と		による現地	也調査
指標の年度目標値	79. 0%			80. 0%		80.0%				80	0. 0%	
事業の優先度	В			В								
	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0千円	予算額	国庫支出金 0千円								
事業の財源	県支出金 98, 39 98, 39 98 98 98 98 98 98 98	96千円 0千円		県支出金 6,071千円 9,738千円 市債 0千円	_							
**************************************		07千円		その他 2,928千円	†							_
		01千円		一般財源 739千円	1		_					
職員数/人件費	正 1.05人 会計任 0.75人 7,25	34 千円	正	1人会計任 0.75人 7,836 千円								
	評価			改善				7向性	_			
令和06年度 事務事業部	· 作価											
指標の年度実績 Do 2	79. 4%				ion 4	1		,,,	向性と資源の			
	<成果・課題>	- TI	<改善□		事業の方向性	資源(財源・	人)の配分	•	事業のス	前性と	資源の配名	かの内容
	│ 農地の賃貸借や所有権の移転など、担い手ぐ 用集積を図るとともに、農地中間管理機構へ帰			計画に基づき担い手への集積・集約化を図る 各種広報媒体を活用して制度に関する周知を	現状維持	○財源						
	貸付を行った。		行う。		見直して継続	拡大						
東攻車業の北美内突	毎年、国の交付要綱に基づき県が交付基準を	定定め			拡大	現状削減						
事務事業の改善内容	るため、農業者への周知が必要である。				編小 事業統合	1		-				
Check 3					手段見直							
					休止・廃止	<u>拡大</u> 現状)				
					完了	削減						
I			L		I ' '							

東近江市総合	・計画 ~まちづくりの森を育てよ	5~ ■	令和07年度 実施計画	/ ◆ 令和	口06年度 事務	务事業 記	平価					
○基本目標:07活	力とにぎわいのあるまち	指 標	名 水田野菜の作付面積	指標	成果指標一覧のとおり		新規	〇 ソフト	事務	事業:	ュード	15
○ 基本的政策 : 01活	力と多様性のある農業水産が発展するまちをつくりま	指標の目標	票値 325.7ha 目標年(令	和07年度) 算出方法		0	継続	ハード	担	当 割	果 名	農業水産課
す		関係法	令 経営所得安定対策実施要綱					市地域福祉				
○ 施策 : 03農	業生産・特産品の振興	市条例	等					東近江市農 基本計画(作	成	者	大久保 吉治
事務事業名			米・麦・大豆等の主要作物の生産・品質向上及			関連計画		プラン)				
米政策支援推	進事業	事務事業概	ため、各種事業を実施します。また、米の需給調 野 亜 体系を確立し、水田の高度利用による農業経営の			医连可凹	l		平丘	十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	十名	一般会計
	_ , ,,,	T W T A 18	71.5							大事業	コード	050000
									夢意	吹 項	目	060103
令和06年度 事務事業第	E.横	令和	和07年度 実施計画									
	令和06年度		令和07年度		令和08年度				令	和09年	度	
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	1 米政策推進事業補助 水田農業活性化協議会への支援による取組技 ・経営所得安定対策事業の推進 ・主食用米の生産に係る調整の実施(計画・ ・近江米振興事業の推進 (1)病害虫ー斉地上防除の推進 (2)無人ヘリコプター散布拡大の推進 (3)良食味米生産の推進 (4)環境こだわり米の推進 (5)東近江市産米のブランド化の推進 (6)食育推進事業 (7)「もう一杯のご飯を食べよう」プロジトの推進 2 水田野菜生産拡大推進事業補助・水田野菜の作付面積拡大分に対する補助 3 地域計画推進事業 ・地域計画策定の推進	実施)	米政策推進事業補助 水田農業活性化協議会への支援による取組推進 ・経営所得安定対策事業の推進 ・近江米振興事業の推進 (1)病害虫一斉地上防除の推進 (2)無人へリコプター散布拡大の推進 (3)良食味米生産の推進 (4)環境こだわり米の推進 (5)東近江市産米のブランド化の推進 (6)食育推進事業 (7)「もう一杯のご飯を食べよう」プロジェクトの推進 水田野菜生産拡大推進事業補助 ・水田野菜の作付面積拡大分に対する補助 地域計画の管理運営	・経営所得安定を ・主は飛展事子 ・近江米振興事子 (1)病害虫へリ生 (3)良食味米生 (4)環近江推進一進 (6)食もも推 (7)「の推 (7)「の推 (2) 水田野菜生産初	協議会への支援による 対策事業の推進 性に係る調整の実施(計 をの推進 世上防除の推進 プター散布拡大の推進 カ米の推進 米のブランド化の推進 米のブランド化の推進 業 のご飯を食べよう」ラ な大推進事業補助 計面積拡大分に対する	十画・実施) <u>佳</u> <u>佳</u> ピロジェク	水田主送(()(()()()()()()()()()()()()()()()()()	X 営所得安切 主食用米原子 主食用米振生 1) 無人食境 1) 無人食境 2) 環近 3) 環近 (3) 東 (4) 東 (5) 食 (6) 食	と記述事者コ生わ産事本 鉱付 を は かんしょう とこれ かられる は かられる かられる かられる という は かられる かられる という は かられる かられる かられる かられる かられる かられる かられる かられる	会事係惟は一般のブーンで、惟積へ業る進除散進推のブー飯を進拡ののの調のの推りで、飯の進拡ののの調のの推りで、を、事大のの調ののでは、	推整が推大のを表して、他というでは、他には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般	D推進 う」プロジェク
指標の年度目標値	311. 6ha		325. 7ha		325. 7ha				- 2	325. 7h	.a	
事業の優先度	A		A									
	決算額 国庫支出金 県支出金 19,70	0千円 予算 45千円	算額 国庫支出金 0千 県支出金 18,253千	_ \					_			
事業の財源	28,858千円 市債	0千円	27,798千円 市債 0千							\		
+ X-> X1W	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	22千円	その他 2,025千								\	_
		91千円	一般財源 7,520千	_								
職員数/人件費	正 3.25人会計任 0.75人 19,4	36 千円 正	E 2.65人会計任 0人 13,007 千	円								
			改善			一方	前性	_				
令和06年度 事務事業評	平 価											
指標の年度実績 Do 2	248. 4ha		令和07年度の改善の取り組み A	ction 4	令和08年	度以降の事	業の方向	性と資源の	配分			
	<成果・課題>		改善内容>	事業の方向性	資源(財源・	人)の配分		事業の	方向性	と資源	の配分	の内容
事務事業の改善内容 Check 3	○水田野菜拡大推進事業(市単)による野菜 積拡大 H30からR6までの拡大面積 39.6ha ○県・JA等関係機関の連携強化 ○地域計画提出 全213集落 水田を活用した野菜の生産拡大を図る必要な。	導を 推通 導を	産地交付金による野菜等作付推奨品目への拡大計 をはじめ、地域商社と連携し、水田野菜生産拡大 進事業の活用による水田野菜栽培面積拡大への計 を図る。	201/WE14	□ 財源							
				完了			\dashv					

	東近江市総合	計画 ~まちづくりの森を育てよ	:う~		令和07年度 実施計画 /	′ ♦ ′	令和06年度 事務	務事業評	芷 価		
### 2	○基本目標 :07活	力とにぎわいのあるまち	指 核	原 名	水田野菜の作付面積	指	標 成果指標一覧のとおり		新規 〇 ソフト	事務事業コード	16
日本 1	○ 基本的政策 : 01活	力と多様性のある農業水産が発展するまちをつくりま	指標の	目標値				0 i	継続 ハード	担当課名	農業水産課
			関係	法 令		東近江市業務用野	菜産地化推進事業費補助金交付				
特殊の生産機関・事業・事務・事業・要素 特別の特別 等等・事業・要素 特別の特別 等等・事業・要素 中の一部		業生産・特産品の振興	市条	例 等					村振興基本計画(作 成 者	大久保 吉治
特殊の特別を基本事業が経						振興を図るため、!	野菜や果樹農家の経営安定と担	関連計画	アグリプラン)		
おおかり 日本の	特產品生產振	興事業	事務事	業概要				P4			
全和の年度 事務実実験										管	
中央の映画											060103
1	令和06年度 事務事業等	其績		令和07	7年度 実施計画						
# 発育		1.1			7- 7		1				
- 高収益作物生産振興年第一の文技 - 2 新業以降無常の利金を改正するとは - 青年市市産が富年地の大田・一部・一部・一部・一部・一部・一部・一部・一部・一部・一部・一部・一部・一部・			生産振				췱等の収益性の高い特産作	物の生産振		季の収益性の高い特	:産作物の生産振
・							物生産振興事業への支援			上産振興事業への支	援
*** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** *		2 野菜栽培農家の経営安定に対する支援		2 野	菜栽培農家の経営安定に対する支援	2 野菜栽培	農家の経営安定に対する支	援	2 野菜栽培農業	家の経営安定に対す	る支援
(特別的主意文理を除る事業) (特別的主意文理を使用を使用を使用を使用を使用を使用を使用を使用を使用を使用を使用を使用を使用を											
・ 皮所来の生態質測及び際路開格等に取り組む事業への補助								学 未			
・ 放所系の生産展測及び駆路開発等に取り組む事業への補助	 主な事業内容	 3 政所茶特産品化推進事業への支援		3 政	所茶特産品化推進事業への支援	3 政所茶特点	産品化推進事業への支援		3 政所茶特産	品化推進事業への支	援
Table Ta			組む事					取り組む事	・政所茶の生産		
指標の年度目標値 311. 6ha 325. 7ha 325. 7h		未、507冊的		未	: VV/mi <i>9</i> 0	未、7/11	9 J		来"奶桶奶		
指標の年度目標値 311.6ha 325.7ha 7	Plan 1										
指標の年度日標性 311.6hp 325.7hp 本業の財務 4.206千円 市権 0千円 大の他 0千円 大の他 0千円 大の他 0千円 大の他 0千円 大の他 0千円 大の他 0千円 大の軸 05.7hp 10.741千円 市権 10.741千円 大の性 0.53千円 大の性 0.541千円 大の性 0	(実績)										
本業の優先度	Do 2										
本業の優先度											
本業の優先度											
本業の優先度											
本業の優先度											
本業の優先度											
接換							325. 7ha			325. 7ha	
事業の財源	争業の優先度		0千円	予質類							
その他		1		1 25 100		1				_	
一般財源	事業の財源	4, 206千円 市債]					
下価					· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	4					_
下価	聯昌数/人任妻			正		-					
お様の年度実験 Do 2 248.4ha 今和07年度の改善の取り組み Action 4 今和08年度以降の事業の方向性と資源の配分 本業の方向性と資源の配分 本業の方向性と資源の配分の内容 大田野菜生産拡大推進事業と併せて機械導入支援 大田野菜 生産拡大推進事業と併せて機械導入支援 大田野菜 生産拡大推進事業と併せて機械導入支援 大田野菜 生産拡大推進事業と併せて機械導入支援 大田野菜 生産拡大推進事業と併せて機械導入支援 大地持 大田野菜 生産拡大 大田野菜 生産振興を図っていく。 本大 大田野菜 生産振興を図っていく。 本大 大田・廃止 大田野菜 生産 大田野菜	恢复数/八叶真		99 111						£.14		
Targo 年度実績 Do 2 248. 4ha 今和07年度の改善の取り組み Action 4 今和08年度以降の事業の方向性と資源の配分 不成果・課題 水田野菜生産拡大推進事業とけせて機械導入支援 水田野菜生産拡大推進事業とよって、新たに野菜の作付面積の拡大を図ることができた。	会和06年度 東黎東灣							[万]	可性」		
*** *** ** ** ** ** **					合和07年度の改善の取り組み Acti	ion 4		ま以降の事業	をの方向性と警額σ の方向性と警額σ)配分	
機械導入支援に併せて、令和元年度から実施している水田野菜生産拡大推進事業によって、新たに野菜の作付面積の拡大を図ることができた。	1222			<改善			1				 うの内容
■		機械導入支援に併せて、令和元年度から実		水田	野菜生産拡大推進事業と併せて機械導入支援						
事務事業の改善内容			たに野					· I	-		
事務事業の改善内容 品目が少ないため、品目を絞った生産振興を進めていく。 日等にチャレンジできるよう、県やJAなどの関係機関と連携して生産振興を図っていく。 縮小 削減 Check 3 Check 3 Check 3 ML目が少ないため、品目を絞った生産振興を進めて、機関と連携して生産振興を図っていく。 解小 事業統合 手段見直 休止・廃止 拡大 現状 ○		㈱東近江あぐりステーションに夏期に出荷					現状		1		
「手段見直	事務事業の改善内容		進めて				削減		1		
休止・廃止 塩大 現状 ○	Check 3	いく必要がある。		機関と:	連携しく生産振興を図っていく。						
							拡大		1		
						完了			1		

東近江市総合	・計画 ~まちづくりの森を育てよ	:う~		令和07年度 実施計画	/ ♦	令和	106年度 事務	等業評	2価			
○基本目標 :07活力	力とにぎわいのあるまち	指模	票 名	水田野菜の作付面積	1	指標	成果指標一覧のとおり		新規 〇 ソフ	ト 事務	事業コー	F 376
○ 基本的政策 : 01活2	力と多様性のある農業水産が発展するまちをつくりま	指標の	目標値	325.7ha 目標年(令	· 和07年度)	算出方法		0;	継続 ハー	ド担	当課	名 農業水産課
す		関係	法 令	東近江市農産振興関係補助金交付要綱	<u>'</u>			-	東近江市地域福祉			
○ 施策 : 03農業	業生産・特産品の振興	市条	例 等						計画、東近江市農村振興基本計画(成	者 大久保 吉治
事務事業名				農林水産まつりや地域イベント(物産販売、				887441 -	アグリプラン)			
農業振興啓発	車業	# 7% #	44- AN 195	地消、販路拡大を図るとともに、本市の魅力をすり、農業をあらゆる角度から学習することによった。				関連計画		고 숲	計	名 一般会計
成米派努力元	ず木	事務事	兼	とともに、市民の農業に対する意識や理解の高		III E IV C DA	REMOVER CIEDE / V			一十十大	事業コー	- F 080000
												目 060103
令和06年度 事務事業実	複		令和07年	年度 実施計画								
	令和06年度			令和07年度			令和08年度			令利	和09年度	
	1 農林水産まつりの開催		1 農村	林水産まつりの開催	1 農林オ	k産まつり			1 農林水産ま			
	 2 ひがしおうみ晴耕塾の開催		9 717	がしおうみ晴耕塾の開催	2 71/1/1	おうみ暗	耕塾の開催		2 ひがしおう	ム唐拙章	丸の盟保	
			2 0%	7 040 プッグ時が至り/河(田	2 0 %	ン40 ノックド日	が至り加性		2 0.7. 043)	○ C HE A7T 4	ミマン 加 住	
	3 農の魅力再発見フォトコンテストの実施											
主な事業内容												
(年次計画)												
(平久訂画)												
Plan 1												
(実績)												
Do 2												
	044.0			005 51			005 51				0.5.51	
指標の年度目標値 事業の優先度	311. 6ha B			325. 7ha B	-		325. 7ha			32	25. 7ha	
尹未り愛元及	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	0千円	予算額		<u>l</u>	_						
	県支出金	0千円	J 37- 104	県支出金 0千	_		_		_	\		
事業の財源	1,643千円 市債	0千円		1,397千円 市債 0千		•				_	\	
	その他	0千円		その他 0千	·円							
		43千円		一般財源 1,397千								
職員数/人件費		01 千円	正	0.95人会計任 0人 4,594 7	<u> [円]</u>			\longrightarrow				
	評価			改善				力	向性			
令和06年度 事務事業部												
指標の年度実績 Do 2	248. 4ha				Action 4		令和08年月	ま以降の事業 かんりょう かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	の方向性と資源	の配分		
	<成果・課題>		<改善			の方向性	資源(財源・	人)の配分	事業の)方向性 と	と資源の	記分の内容
	農林水産まつりは、米の消費拡大イベント	を行う		水産まつりについては、引き続き、市内農	産 現状維持		○財源					
	□等により、多くの来場者で賑わった。□ひがしおうみ晴耕塾は、座学の他にほ場で	の現地		こつなげる取組として開催する。	か 見直して解	迷続			1			
	研修を初めて実施したことで受講者から好評		ら多様な	な研修内容を求める声があることから、内	容がした。	大	現状	0	1			
事務事業の改善内容	0		や講師	を幅広く検討していく。		<u>计</u>	削減		4			
Check 3						「業統合 ・段見直						
					休止・廃止		拡大		1			
						_		0	4			
					完了				1			

東近江市総	合計画 ~まちづくりの森を育てよ	う~		令和07年度 実施計画	/ (◆ 令和06年度		P価	
○基本目標 :	07活力とにぎわいのあるまち	指 核	標 名	水田野菜の作付面積		指 標 成果指標一覧のと	おり	新規 〇 ソフ	フト 事務事業コード 4441
○基本的政策:	01活力と多様性のある農業水産が発展するまちをつくりま				和07年度	算出方法	O i	継続 ハー	
	-		法 令					東近江市農村振	`IJ
- XEZ/14 .	03農業生産・特産品の振興	市条	例 等	農家の安定収入の確保による「儲かる農業」の	中田 や芋	** 学年の担い手碑根 - 地域内自給家を「	습니수	プラン)	↑ 作 成 者 大久保 吉治
事務事業名	いか プロ 7 中央	l		せ、災害にも強い地域を構築することを目的に、	市内農産物	物の地域内中規模流通システムを構築	楽しま 関連計画		会 計 名 一般会計
農外水産制	造・ネットワーク事業	事務事	業概要	f す。その構築に向け、中核を担う地域商社を支援 的な生産出荷体制を確立します。	するととも	っに、高収益作物の生産振興を図り、	計画		予
		l							第 項 目 060103
令和06年度 事務事	5 業実績		令和07·	7年度 実施計画					
	令和06年度			令和07年度		令和08年度			令和09年度
	1 東近江市中規模流通生産振興会の運営支援 ・市内農産物の地域内中規模流通システムの			近江市中規模流通生産振興会の運営支援 i内農産物の地域内中規模流通システムの構築		東近江市中規模流通生産振興会 市内農産物の地域内中規模流通			中規模流通生産振興会の運営支援 物の地域内中規模流通システムの構築
	2 東近江プライマリーCo. 協議会の運営 ・市内農産物の生産振興及び新規就農支援の	の推進		Σ近江プライマリーCο. 協議会の運営 i内農産物の生産振興及び新規就農支援の推進		東近江プライマリーCo.協議 市内農産物の生産振興及び新規			ライマリーCo. 協議会の運営 物の生産振興及び新規就農の推進
	3 (株) 東近江あぐりステーションの運営す	支援	3 (:	(株)東近江あぐりステーションの運営支援	3	(株) 東近江あぐりステーショ	ンの運営支援	3 (株) 東	近江あぐりステーションの運営支援
	4 地域活性化起業人の活用		4 地	地域活性化起業人の活用	4 !	地域活性化起業人の活用		4 有機 TAS・	・GAP認証取得支援
主な事業内容	5 有機JAS・GAP認証取得支援			「機JAS・GAP認証取得支援		有機JAS・GAP認証取得支援			強化施設の運営
(年次計画)	9 HAXIVO OUTBURNING VIX							O (/luxer)xxnc	近し地域やたち
Plar	<u>n 1</u>		Ю <i>(</i>)IL.	証機能強化に向けた整備	P (流通機能強化施設の運営			
(実績)									
Do	2								
指標の年度目標信			<u> </u>	325. 7ha	+	325. 7ha			325. 7ha
事業の優先度		0千円	予算額	A 国庫支出金 0千円	\dashv $\overline{}$				
	県支出金	0千円	1 31 75	県支出金 0千円	П			`	
事業の財源	28, 150千円 市債	0千円		36,733千円 市債 6,900千円	_				
		00千円 50千円		その他20,000千月一般財源9,833千月	_				
職員数/人件費	7500000	52 千円	E	3人会計任 4.75人 35,785千	_				
	評価			改善			方	向性	
令和06年度 事務事									
指標の年度実績 Do			-76.34		ction 4		08年度以降の事業		
		気に 向		 竹客> 業の中核を担う㈱東近江あぐりステーション	/ 		対源・人)の配分	事業	後の方向性と資源の配分の内容
	け、地域活性化起業人が実施する事業との連携	隽を図	の経営	の安定化を図るため、地域活性化起業人が実	₹ 2540/#			_	
	りながらあぐり生産振興会の運営及び作物別出議を開催するとともに、生産物の付加価値向」			∍事業を通して農家とのコミュニケーションの :図るとともに、農産物の生産課題の把握とそ		して継続 拡大	現状 〇	-	
事務事業の改善内	『客 けた有機JAS・GAP認証取得支援を推進した。		の解決	に向けた情報提供及び作付け提案を行い農産		縮小	削減	1	
Check	また、㈱東近江あぐりステーションの経営分 に向けた組織体制の強化を進めた。	え定化	物の生	E産振興に繋げる。		事業統合 手段見直 人員			
					休止	• 欧山	拡大 現状 ○]	I
					完了		削減	_	
	I				1/57				

東近江市総合	・計画 ~まちづくりの森を育てよ	う~		令和07年度 実施計画 /	∕ ◆ 令和	106年度 事務	事業評	価				
○基本目標:07活	カとにぎわいのあるまち	指 楞	名	環境こだわり米の作付面積率	指標	成果指標一覧のとおり	,	新規 〇 :	ソフト	事務事業	コード	377
○ 基本的政策 :01活	力と多様性のある農業水産が発展するまちをつくりま	指標の	目標値		71 - 71 - 71 - 71		O #	12.00		担当制	果 名	農業水産課
す		関係		農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法 近江市環境保全型農業直接支払交付金交付要網	律、環境保全型農業直接3	支払交付金実施要綱、東		東近江市地域計画、東近江	T市農 —			
	竟農業の推進	市条	例 等		四年~だたり 典字版の共伝	カア 建の景子 し 声接名共		村振興基本計	十画 (作 成	者	大久保 吉治
事務事業名	-La XIII			環境保全型農業直接支払交付金の取組において、 軽減や地球温暖化防止に資する取組を支援します。	また、農業排水や濁水の液	売出を防止し、琵琶湖の	関連計画	アグリプラン			- H	és. 스키
環境農業推進	事業	事務事	業概要	富栄養化の削減を図るとともに、農家自身が農業か 処理する体系を確立します。さらに、耕畜連携によ					2	会 計 大事業	アード	一般会計
				循環型の農業の推進を図ります。	of Dissipate Dissipate Co.	CAME TO THE PERSON OF THE PERS			3	八字来		060103
令和06年度 事務事業多			令和07年	」 年度 実施計画						1401		
	令和06年度	i				令和08年度				令和09年	 F度	
	1 環境保全型農業直接支払業務			境保全型農業直接支払業務	1 環境保全型農業					業直接支払		
	・環境保全型農業直接支払交付金		• 坂	境保全型農業直接支払交付金	・環境保全型農業i			・塚境保	全型農業	業直接支払	父付金	
	2 農業生産活動における環境負荷軽減対策業 ・農業排水対策の啓発パトロール	終		業生産活動における環境負荷軽減対策業務 業排水対策の啓発パトロール	2 農業生産活動に ・農業排水対策の	おける環境負荷軽減対 啓発パトロール	対策業務			こおける環 の啓発パト		軽減対策業務
	・農業排水反復利用事業	.	• 農	業排水反復利用事業	農業排水反復利	用事業	m + 15	・農業排	水反復和	引用事業		
	・農業使用済みプラスティック適正処理支援	ž	• 農乳	業使用済みプラスティック適正処理支援	・農業使用済みプ	ラスティック適正処理	里支援	・農業使	用済みる	「フスティ	ック適.	正処理支援
主な事業内容	3 資源循環型農業推進業務 ・有機農業実践活動事業への支援			原循環型農業推進業務 機農業実践活動事業への支援	3 資源循環型農業 ・有機農業実践活			3 資源循 • 有機農		業推進業務 舌動事業へ		
	1 MARA AMILISTER VAL			機農業の推進	・有機農業の推進	3/1 TA V / 1/2			業の推済		·/ \/ \/ \/	
(年次計画)												
Plan 1												
(実績)												
Do 2												
 指標の年度目標値	A9 C0/			50 O9/		50. 0%				50.0%		
事業の優先度	48. 6% B			50. 0% B		50.0%				50.0%	-	
77.17 223 227	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0千円	予算額	国庫支出金 0千円					_			
本準の出海		0千円		県支出金 81,693千円								
事業の財源	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0千円 0千円		109,986千円 市債 0千円 その他 0千円								
	一般財源 24,73			一般財源 28,293千円			_					
職員数/人件費		7 千円	正	1.7人会計任 0.75人 10,717 千円			\rightarrow					
				改善			方	向性				
令和06年度 事務事業計	平価											
指標の年度実績 Do 2	42.3%				on 4			の方向性と				T Ma
	<成果・課題> 【成果】		<改善 P	内容> 農業の実践については、畜産クラスター協議	事業の方向性	資源(財源・	人)の配分	4	薬の方	向性と資源	一郎の配分	の内容
	【成未】 ○環境保全型農業直接支払交付金			農業の美政については、 歯し、耕畜連携の推進を図る。	現状維持	○ 財源						
	団体数 68団体 取組対象面積 2,183.1ha		有機原画を策定	農業の取組を拡大するため、有機農業実施計	見直して継続拡大	<u>拡大</u> 現状	0	-				
事務事業の改善内容	文付金額 93,361千円		囲を水が	たりる。	縮小	削減		1				
Check 3	○有機農業実践活動事業推進 7件 【課題】				事業統合手段見直	人員						
Oneck 3	【味趣】 有機農業実践活動事業の効果的な取組を進め	る必			 予校見画 休止・廃止	拡大		1				
	要がある。					現状削減	Ō	1				
					完了			1				

東近江市総合	計画 ~まちづくりの森を育てよう	う~		令和07年度 実施計画	/		年度 事務	等業評	^左 価				
○基本目標 :07活力	力とにぎわいのあるまち	指模	票 名	乳牛・肉用牛の飼養頭数		指標 概 成果	指標一覧のとおり		新規	ソフト	事務事業	コード	18
○ 基本的政策 : 01活力	カと多様性のある農業水産が発展するまちをつくりま ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	指標の	目標値	3,971頭 目標年(-	令和07年	 算出方法		0;	継続	ハード	担当	課 名	農業水産課
す	Ī	関係	法 令	東近江市農産振興関係補助金交付要綱、東近	江市畜產	 重振興対策事業補助金交付要	[綱	•	東近江市西				
○ 施策 : 05畜産	筆の振興 ・	市条	例 等						用牛生産は画、東近江		作 成	者	大久保 吉治
事務事業名				畜産に係る生産振興、家畜伝染病の防疫対策 貫経営の推進、畜産環境対策、生産者団体の育			改善、繁殖肥育一	関連計画	福祉計画、	BI #1" →1" ⇒1.			
畜産振興事業		車隆車	業概要	貝経呂の推進、宙座環境対象、生産有団体の月	风寺で1	10,23,		因是可問	市農村振り画(アグリ	リプラン	会 [計 名	一般会計
		T W T	~ M ×)		大事業	ミコード	010000
											款 3	項 目	060104
令和06年度 事務事業実	種		令和07年	年度 実施計画									
	令和06年度			令和07年度		令和/	108年度				令和094	<u></u> 手度	
	1 各種共進会出品者激励		1 各	重 共進会出品者激励	1	1 各種共進会出品者激励	励		1 各種	共進会出	品者激励		
	2 農業者互助制度支援対策業務		2 農	業者互助制度支援対策業務	62	2 農業者互助制度支援対	対策業務		2 農業	者互助制	度支援対策	5業務	
	3 家畜自衛防疫推進業務 ・三種混合接種、IBR接種、五種混合接種			畜自衛防疫推進業務 锺混合接種、IBR接種、五種混合接種		3 家畜自衛防疫推進業系 ・三種混合接種、IBR接		種		百衛防疫 混合接種	惟進業務 、IBR接種	、五種》	昆合接種
	4 特定家畜伝染病防疫対策業務		4 特第	定家畜伝染病防疫対策業務	4	4 特定家畜伝染病防疫效	対策業務		4 特定	家畜伝染	病防疫対策	5業務	
主な事業内容	5 畜産環境対策業務 ・家畜糞尿処理や畜舎臭気に対する苦情対応			産環境対策業務 畜糞尿処理や畜舎臭気に対する苦情対応		畜産環境対策業務家畜糞尿処理や畜舎!	臭気に対する苦忖	青対応		環境対策 糞尿処理		えに対す	る苦情対応
(年次計画)	 6 畜産クラスター事業支援業務		6 玄	産クラスター事業支援業務	1,	6 畜産クラスター事業	支 摇		6 玄産	ションタ	一事業支援	企業	
Plan 1									0 田圧	., , , , ,	7 * ^ 1	275177	
(実績)	7 畜産振興基金活用事業		7 畜		- 13	7 畜産振興基金活用事業	業						
Do 2													
指標の年度目標値	3, 612頭			3, 971頭		3, 9	971頭				3, 971	頭	
事業の優先度	B			В									
事業の財源	県支出金 (できる) 5,801千円 市債 その他 5,728	0千円 0千円	予算額	県支出金 0=									
職員数/人件費		7 千円	正	0.72人会計任 0人 3,880	_								
	評価	,	•	改善				力加	向性				
令和06年度 事務事業評	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·												
指標の年度実績 Do 2	2, 548頭			令和07年度の改善の取り組み	Action	4	令和08年度	と 以降の事業	の方向性	と資源の配	分		
	<成果・課題>		<改善			事業の方向性	資源(財源・	人)の配分		事業の方	向性と資源	原の配分	の内容
事務事業の改善内容 Check 3	R5の畜産振興クラウドファンディングによる寄を活用して、畜産農家の素牛導入を支援した。 高病原性鳥インフルエンザについて、特定家 染病防疫対策本部規程に基づきスムーズな初動 等、防疫体制の強化が必要である。 また、地域ぐるみで畜産収益力の強化や臭気 を含めた畜産経営の改善に向けて、設立した東 市畜産クラスター協議会において国庫補助事業	音伝 対応 対策 近江	施する。 特定る。 を図音民 域また、	家畜伝染病防疫対策について、引き続き強	北地庫	見状維持 記直して継続	財源 拡大 現状 削減 人員	0					
	用を推進するなど、引き続き、畜産経営による 問題の解決に向けた取組が必要である。	臭気	、協議	会構成員相互の情報共有を図る。	_ F	老了	現状削減	0	_				

東近江市総合	・計画 ~まちづくりの森を育てよう	~	令和07年度 実施計画 /	✓ ◆ 令和06年度事務	務事業評	² 価	
○ 基本目標 : 07活	力とにぎわいのあるまち	信 標名	愛知川に生息するカワウの数	指標 成果指標一覧のとおり	,	新規 〇 ソフト 事務事業コード 318	
	力と多様性のある農業水産が発展するまちをつくりま			277	. O i	継続 ハード 担 当 課 名 農業水産課	
j		係法令		市水産業振興事業補助金交付要綱		東近江市農村振興 基本計画(アグリー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
×2/4	産業の振興・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5条例等	水産資源の保全等に配慮しながら、沿湖・河川流	泰米の村朗と図りよ す	-	プラン) 作成者 大久保 吉治	į
事務事業名	tota — La VIII.			黒来の振興を凶ります。	関連計画	会計 名一般会計	
水産業振興対	□ 東事業	F務事業概要				予 会 計 名 一般会計 大事業コード 010000	
						第 項 目 060301	_
令和06年度 事務事業		令和07	年度 実施計画			W 2 F 00001	
	令和06年度		令和07年度	令和08年度		令和09年度	=
	1 漁業振興業務		業振興業務	1 漁業振興業務		1 漁業振興業務	
	・水産業振興補助		產業振興補助	・ 水産業振興補助		・水産業振興補助	
	2 カワウ被害防除業務 ・カワウ捕獲駆除		ワウ被害防除業務 ワウ捕獲駆除	2 カワウ被害防除業務 ・カワウ捕獲駆除		2 カワウ被害防除業務 ・カワウ捕獲駆除	
	・カワウ追い払い		ワウ追い払い	・カワウ追い払い		・カワウ追い払い	
	3 漁業環境保全業務	3 漁	業環境保全業務	3 漁業環境保全業務		3 漁業環境保全業務	
主な事業内容	4 舟溜り管理業務	4 舟	溜り管理業務	4 舟溜り管理業務		4 舟溜り管理業務	
(年次計画)	5 水産多面的機能発揮対策事業支援業務・河川清掃、浮游堆積物の除去		産多面的機能発揮対策事業支援業務 川清掃、浮遊堆積物の除去	5 水産多面的機能発揮対策事業支援業・河川清掃、浮遊堆積物の除去	務	5 水産多面的機能発揮対策事業支援業務 ・河川清掃、浮遊堆積物の除去	
Plan 1			川角冊、存近年積初の除去 :ニタリング等の指導と助言	・モニタリング等の指導と助言		・モニタリング等の指導と助言	
(実績)							
Do 2							
指標の年度目標値	1, 320羽		850河	85038		850羽	
事業の優先度	B	 千円 予算額	B 国庫支出金 0千円				
		<u> </u>	県支出金 72千円	_			
事業の財源	328千円 市債 0:	千円	348千円 市債 0千円				
		千円	その他 0千円	_			
職員数/人件費	一般財源 256 ⁻ 正 0.32人 会計任 0人 1,924	千円 正	- 一般財源 276千円 0.27人 会計任 0人 1,683 千円				_
1700,247 111 20	評価	,	改善	·	加加	向性	_
令和06年度 事務事業							
指標の年度実績 Do 2			令和07年度の改善の取り組み Ac		度以降の事業	色の方向性と資源の配分	
	<成果・課題>		内容>	事業の方向性 資源(財源・	人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容	
	水産多面的機能発揮対策事業により、河川環境 向上や地域住民活動による意識の向上が図れた。		:多面的機能発揮対策事業や水産振興補助によ 川環境の向上や漁業環境の保全に資する活動				
	愛知川から琵琶湖にかけて生息する水産資源の)生 を支援	し、水産業の振興を図る。	見直して継続 拡大	:		
事務事業の改善内容	活環境を整え水産業の振興を図るために支援を行った。	10		拡大 現状 縮小 削減		-	
	カワウによる捕食等でアユなどの漁獲量に影響			事業統合	•	1	
Check 3	生じていることから駆除などの対策が必要である 	0.		休止・廃止	:	-	
				現状	: 0	1	
				完了		1	

東近江市総合	合計画 ~まちづくりの森を育てよ	:う~ 【		令和07年度	実施計画	/	• .	和06年度事	24 4 214111	価				
○基本目標 :07	活力とにぎわいのあるまち	指 標	人	農業産出額(推計)			指標	成果指標一覧のとおり) ;	新規 〇	ソフト	事務事業	コード	305
○ 基本的政策 :01	活力と多様性のある農業水産が発展するまちをつくりま	指標の	目標値		目標年((0)		ハード	担当	課名	農業水産課
	व	関係	法 令	東近江市地産地消推	進協議会規約、東近江	工市地産地	也消推進事業費補助金3	交付要綱		東近江市地				
NE/K	食育・地産地消の推進	市条	例 等	10.14曲类の短期)間		- 2 12 H				市地域福祉	計画、	作成	者	大久保 吉治
事務事業名				地域農業の振興と関連で生産された安全・				車事業者の連携を深め、↓ す。	関連計画	東近江市農基本計画(1		40 A 31
食農・食育物	進進事業	事務事	業概要		地域農業、食文化への					プラン)		子 会 第	計 名	一般会計
	ļ.											管	ミュード 頃 目	060103
令和06年度 事務事業	美実績		令和074	 年度 実施計画								75× -	集 日	000109
	令和06年度	─ ─ï		令和074	 年度			令和08年度				令和09年	年度	
	1 地産地消推進業務			産地消推進業務			1 地産地消推進	業務			也消推進	韭業務		
	・地産地消推進協議会の運営補助・直売所活性化事業補助・学校給食関係者の情報交換会の開催・地場野菜市内流通検討		・直列 ・学校	産地消推進協議会の追売所活性化事業補助 売所活性化事業補助 校給食関係者の情報が 場野菜市内流通検討			• 直売所活性化	者の情報交換会の開催	Ě	直売所学校約	听活性化 合食関係	基協議会の選 公事業補助 系者の情報を 可流通検討		開催
主な事業内容	2 食農・食育推進業務 ・田んぽの学校推進事業 ・食農教育の推進、農家との交流事業 ・あぐりキッズスクール ・地産食材魅力発信プロジェクト		田戸食農	農・食育推進業務 んぽの学校推進事業 農教育の推進、農家と ぐりキッズスクール	との交流事業		2 食農・食育推注 ・田んぼの学校! ・食農教育の推注 ・あぐりキッズ	推進事業 進、農家との交流事業	450	・食農	ぎの学校 教育の推	推進業務 交推進事業 推進、農家と ベスクール	との交流	事業
(年次計画)														
Plan	1													
(実績)														
Do 2	_													
	-													
指標の年度目標値	132. 4億円			140. 0億	意円			140.0億円				140.0億	急円	
事業の優先度	В			В										
	決算額 国庫支出金 県支出金 1,2:	0千円 25千円	予算額			0千円 20千円				`				
事業の財源	6,015千円 市債	0千円				0千円								
4 //4 //4 //4	その他	0千円				0千円								_
	75.0.00	90千円				12千円								
職員数/人件費		68 千円	正	0.6人 会計任	0人 3,54	43 千円			\rightarrow					
	評価			改善	‡				方	句性				
令和06年度 事務事業				A T-05 F F 0 7/2	* o Tt. lo dri v	1		A #			We VEF on	*** /\		
指標の年度実績 Do 2	<u> </u>		- 一 一 一	令和07年度の改善	量の取り組み	Actio			度以降の事業				何の町八	の中容
	<成果・課題> 市内小学校において田んぼの学校推進事業	レあ ぐ	<改善 /	17谷> を担う子どもたちにタ	対し食農・食育を丼	#推士 L	事業の方向性		・人)の配分	-	争業の人	方向性と資源	界の配分	の内容
	りキッズスクールを実施し、食農・食育の推済			、継続して田んぼの常		あぐり	現状維持	○ 財源						
	ることができた。R6から始めた米の消費拡大 おいてもお米の良さを伝えることができた。	事業に		スクールを実施する。 、米の消費拡大事業を			見直して継続 拡大		\					
事務事業の改善内容		・食育	伝えてい		1 州上州に し、 おろべり 区	X C Z	縮小	削減	À U					
Check 3	▼ を推進する必要がある。						事業統合 手段見直	人員						
CHeck 3	-					ŀ	<u> </u>	拡						
						- 1		現	t 0					
							完了		<u> </u>					

東近江市総合	計画 ~まちづくりの森を育てよ	:う~		令和07年度 実施計画 /	/ ♦	令和06年度 事務	事業評	呼価		
○基本目標:07活力	りとにぎわいのあるまち	指 核	票 名	農業産出額 (推計)	指	標 成果指標一覧のとおり		新規 〇 ソフト	事務事業コード	306
○ 基本的政策 : 01活力	力と多様性のある農業水産が発展するまちをつくりま	指標の	目標値	140.0億円 目標年(令和	107年度) 算出	出方法	0	継続 ハート	担当課名	農業水産課
す		関係	法 令	東近江市ファームトピア蒲生野条例、東近江市フ				東近江市農村振興		
○ 施策 :07食7	育・地産地消の推進	市条	例 等	とうマーガレットステーション条例、東近江市あり	ハとうマーガレット	スプーション条例施行規則		基本計画(アグリ プラン)	作 成 者	大久保 吉治
事務事業名				都市住民等の農業者以外の者が、自然とふれあい			88.45.50			
地産地消閣連	施設管理運営事業	# 35c #	業概要	る場として、また都市と農村の交流を推進し、地域施設の適切な管理運営を行います。	吸店性化を図る場と	して、市民農園等を有する当該	関連計画		子 会 計 名	一般会計
>0/E>0111/0/XE/	心队日生是日子术	尹 伤 尹 	未佩安	田園生活の楽しさを市民や都市生活者等との交流					大事業コード	120000
				会づくりを促進するとともに、農業を活性化させる 設の適切な管理運営を行います。	ちため、直元館や農	能産物加工施設等を有する当該施			夢	060103
令和06年度 事務事業実	接		令和074	年度 実施計画						
	令和06年度			令和07年度		令和08年度			令和09年度	
	1 ファームトピア蒲生野の維持管理			アームトピア蒲生野の維持管理		トピア蒲生野の維持管理			ピア蒲生野の維持管	理
	・施設の維持修繕・施設用地の土地賃貸契約・施設維持管理委託業務		 施 	設の維持修繕 設用地の土地賃貸契約 設維持管理委託業務		持修繕 の土地賃貸契約 管理委託業務		・施設の維持・施設用地の・施設維持管	土地賃貸契約	
	2 マーガレットステーションの維持管理 ・指定管理者による管理運営 ・施設の維持修繕		指第	ーガレットステーションの維持管理 定管理者による管理運営 設の維持修繕		ットステーションの維持管理者による管理運営	L		トステーションの維 による管理運営 ^{体経}	持管理
	・加西以びが推打す一多が管		- //Ш	以 4 7 小年 1寸 1多 小音	・加収シが出	1寸 15 / 信		一 加山又 リンが圧1寸	沙州	
主な事業内容										
(年次計画)										
Plan 1										
(実績)										
Do 2										
指標の年度目標値	132. 4億円			140.0億円		140.0億円			140.0億円	
事業の優先度	В			В						
	決算額 国庫支出金	0千円	予算額						_	
事業の財源	県支出金	0千円 0千円		県支出金 0千円 5,064千円 市債 0千円	_					
争未の別係	7 77	27千円		5,004 同 その他 1,316千円	_					
		09千円		一 般財源 3,748千円	_		_			
職員数/人件費	正 0.75人会計任 0人 4,5	33 千円	正	0.8人会計任 0人 4,533千円	9					
	評価			改善			方	向性		
令和06年度 事務事業評	· 阿									
指標の年度実績 Do 2	109. 7億円			令和07年度の改善の取り組み Act	tion 4	令和08年度	以降の事業	その方向性と資源の	配分	
	<成果・課題>		<改善		事業の	方向性 資源(財源・	人)の配分	事業の	方向性と資源の配分	の内容
	利用者が安心して利用するため、施設等の	修繕に		ームトピア蒲生野の管理について、新たな利		財源		令和8年度以降	+/- /44- \	- 136
	努めた。 ファームトピア蒲生野の利用者を増やす必!	更があ		見出すため、市内の学校等と連携するなど施 性化を図る。	見直して継続		10	■ 重点道の駅の	整備に向けた事業費	の増
	る。また、施設の老朽化が課題である。	4.11-α)		性にを図る。 ガレットステーションについては、施設の適		□ 現状		_		
事務事業の改善内容				持管理に努める。	縮小	削減				
Check 3					事業					
Olicor 3					休止・廃止	拡大				
					MT. 261	現状	0			
1					完了			4		

水灶仕	市総合	計画 ~まちづくりの森を育てよ	·う~	令和	107年度	実施計画		◆ 令和	和06年度 事務	务事業語	平価				
○基本目:	標:07活	力とにぎわいのあるまち	指 標	名 市内産	木材の搬出量			指標	成果指標一覧のとおり		新規	〇 ソフト	事務事	業コード	89
○ <mark>基本的</mark>	政策 : 02森村	**中里山が適切に保全管理され資源を利活用するまち	指標の目	標値 10,000	m³/年	目標年	令和07年月	算出方法		0	継続	ハード	担当	課名	林業振興課
 ○ 施策		つくります 業の振興	関係法市条例	·	法						東近江計画	市森林整備	作	成 者	吉村 正昭
事務事業名		たく力収失	III X 70		が森林に親しみ、	憩いの場となるよ	うな森林の整備	iを行うとともに、	地元材の活用を促進する	5			TF .	V. 18	
	興対策	車業		JUL 1111 F.C.	共生林の整備や施 団体への支援を実		化及び成熟期を	迎える森林の長期	明伐材への誘導、また、村	関連計画			- 一会	計 名	一般会計
小来100	(哭刈水-	尹 未	事務事業	概要 米州市	凹件 への又抜を天	他しまり。									020000
															060202
令和06年度	き 事務事業実	建	令	介和07年度 実	施計画										
		令和06年度			令和07年	度			令和08年度				令和(9年度	
		1 林業関係団体への支援	1	林業関係回	団体への支援		1	林業関係団体	への支援		1 1	林業関係団体	本への支持	보	
十分前	"業内容	2 境界明確化事業 集落会議 和南町、永源寺高野町、茨川町 森林境界明確化 九居瀬町(13.5ha)、君ヶ畑町(225.5 森林経営管理モデル事業 夢畑町(2.41ha)、黄和田町(0.01ha)	Bha)			明確化の推進、氵	森林経	境界明確化事業 集落合意形成、 管理モデル事業	森林境界明確化の推		1	竟界明確化₹ 集落合意形反 管理モデル₹	は、森林5		との推進、森林経
	:計画)	3 地域おこし協力隊の活動支援 綿貫慧 令和6年6月から	3	3 地域おこし	協力隊の活動	支援	3	地域おこし協力	力隊の活動支援		3 4	地域おこし†	協力隊の活	5動支援	
(実	Plan 1 注續) Do 2	4 林業生産性向上にかかる支援 林業生産性向上機械等導入補助金 購入補助 1件 貸借補助 1件	4	1 林業生産性	生向上にかかる	支援	4	林業生産性向	上にかかる支援		4 1	林業生産性に	可上にかえ	ゝ る支援	
指標の年	度目標値	10, 000 m³			10, 000 r	n³			10, 000 m ³				10, 0	00 m³	
事業の	優先度	A			A										
事業の職員数/	の財源		0千円 0千円 0千円 75千円	子算額 39,36 正 1.15	その 一般則	出金 責 他 才源 39,3	0千円 0千円 0千円 0千円 68千円								
				•	改善	_	•			1 5	· 向性 [_			
令和06年度	事務事業 許	Y 価			[37:2]					کر					
指標の年度集		4, 521 m³	П	- 令和	107年度の改善	の取り組み	Action 4		令和08年	度以降の事	業の方向	性と資源の	配分		
1		<成果・課題>	 -			*********		 事業の方向性		・人) の配分	1		たの性とう	資源の配金	 分の内容
事務事業の	の改善内容 Check 3	・集落の意向調査を行い、整備方針を3地区た。 ・リモートセンシングデータなどを基に「森推計図」を作成し、机上による森林境界明確を2地区で実施した。 ・東近江市森林経営管理モデル事業を2地区した。 ・林業の担い手として、地域おこし協力隊を	で定め・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	集落の意向意向にある。 集落の意を地の意を地のをを明める。 森林した「の進捗を図りる。 森林経営管理	りていく必要が 催化は、リモー 上による森林境 ら。 里モデル事業を 適正な森林整備	トセンシングデ 界明確化事業」 実施し、事業成 の促進を図る。	ータを こて事 果を P	注 注 注 注 注 注 が が 事業統合 手段見直	□ 財源 □ 財源 □ 放力 □ 現功 □ 別 □ 人員	大 大 或		V 2007	_ ,	-was - peop	

東近江市総合	・計画 ~まちづくりの森を育てよ	:う~		令和07年度	実施計画	/ ♦		106年度 事務	多事業語	平価				
○基本目標 :07活力	力とにぎわいのあるまち	指 植	票 名	市内産木材の搬出量			指 標	成果指標一覧のとおり		新規	ソフト	事務事業	コード	90
	kや里山が適切に保全管理され資源を利活用するまち つくります			10,000㎡/年 —	目標年(令和07年度	算出方法		<u> </u>	継続	O ハード	担当	果 名	林業振興課
	やいます。 これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、		法 例 等									作成		吉村 正昭
事務事業名		110 210	7, ,					(御池線・岩ケ谷線他)	 			'' ''		
林道整備事業		 事務事	業概要	等を実施し、利用者の多	て全な通行の確保と下 はまます。	「業経宮基盤の強	化を図ります。		関連計画			子 会 詩	十 名	一般会計
			,											040000
	and July		A 75.0 = 8										貝 目	060202
令和06年度 事務事業実	· ·		令和07年	年度 実施計画	•									
	令和06年度 1 林道の整備		1 ##2	令和07年 道の整備	三度	1 ##	道の整備	令和08年度		1 ##	道の整備	令和09年	F度	
	1		折页 茨J	■の整備 戸トンネル改良工事 川線水路改良工事 三天狗橋改良工事の測	量設計業務	折茨	短の整備 戸トンネル改 川線水路改良 三天狗橋改良	工事		茨 甲	川線水路引津畑原線通	女良工事 道路改良工事 法面改良工事		
	2 林道の維持管理 崩土の除去・側溝清掃・路側部の刈払い 木の伐採・舗装補修の実施	• 支障	崩二	道の維持管理 土の除去・側溝清掃・ 戈採・舗装補修の実施		支障 崩	道の維持管理 土の除去・側 伐採・舗装補	溝清掃・路側部の刈	払い・支障	崩				の刈払い・支障
主な事業内容														
(年次計画)														
Plan 1														
(実績)														
Do 2														
指標の年度目標値	10, 000 m³			10, 000	m³			10, 000 m³				10,000	m³	
事業の優先度	В		400.0-0	В			_							
	決算額 国庫支出金 県支出金	0千円 0千円	予算額	国庫支		0千円 5千円						_		
事業の財源	10,697千円 市債	0千円		59,340千円 市化		0千円							_	
		42千円		その		5千円								_
職員数/人件費	7.00.000	55千円 45 千円	正	一般! 0.95人 会計任		50千円 55 千円								
1700,347 41135	評価			改善	$\overline{}$	- 114			<u></u>		-			
令和06年度 事務事業部	平価			<u> </u>						153177				
指標の年度実績 Do 2	4, 521 m³			令和07年度の改善	の取り組み	Action 4		令和08年	度以降の事	業の方向付	生と資源の	配分		
	<成果・課題>		<改善				事業の方向性	資源(財源・	人)の配分			方向性と資源	原の配分	の内容
	・維持補修工事の実施により危険箇所の解消; た。	が図れ	・日常ノス	パトロールの実施によ	り通行の安全を確	^{注保す} 現状維	持	財源			年度以降 ネル改良工	事の実施に	伴う事業	と書の増
	・施設の老朽化による小規模な土砂崩れが発生	生し、		した維持補修工事及び		より 見直し		拡大		I ' ´ ´	, · • • • • •	J> >C/IETC	ローノザク	×2.77B
事務事業の改善内容	通行に支障をきたす恐れがある。		、健全力	な林道交通の維持に務	iめる。		拡大 縮小	□ □ 現状 削減						
Check 3							事業統合手段見直	人員	•					
Cneck 3						休止・		拡大						
						<u> </u>		現状削減		-				
1						完了		1,340%		_				

東近江ī	市総合	計画 ~まちづくりの森を育てよ	う~	令和07年度 実施計画	/ ◆ 令和06年度事務	多事業 評	呼価			
○基本目標	₹ :07活:	力とにぎわいのあるまち	指 標	名 市内産木材の搬出量	指 標 成果指標一覧のとおり		新規 〇 ソフト	事務事	業コード	317
基本的政	女策 : 02森	林や里山が適切に保全管理され資源を利活用するまち	指標の目標	標値 10,000㎡/年 目標年(令	和07年度) 算出方法	0	継続 ハート	担当	部 課 名	林業振興課
- 		つくります	関係法				東近江市森林整備 計画	/h-	-A -#x	. +++ zm
○ 施策 事務事業名	:014A	業の振興	市条例		A 養や環境保全など森林の公益的機能の増進を図るた			作	成 者	吉村 正昭
森林環境	倍但今	車業		め、国・県の補助事業も活用し、保育(木起こ	・下刈・除伐・間伐・枝打ち等)の事業など森林整	関連計画		予会	計 名	1 一般会計
AMANTERS	光小工	ず 未	事務事業# 	似 安 M C C C C C C C C C C C C C C C C C C					事業コート	
								夢歉	項目	060202
令和06年度	事務事業第	実績	令和	和07年度 実施計画						
		令和06年度		令和07年度	令和08年度			令和	109年度	
		1 市営林の造林・管理運営	1	市営林の造林・管理運営	1 市営林の造林・管理運営		1 市営林の造	木・管理	運営	
		2 里山エリア再生事業 国・県の受託造林事業への補助	2	里山エリア再生事業 国・県の受託造林事業への補助	2 里山エリア再生事業 国・県の受託造林事業への補助		2 里山エリア 国・県の受			助
		3 分収森林交付金の支払分収契約に基づく 林交付金の支出		分収森林交付金の支払分収契約に基づく分収 林交付金の支出	条 3 分収森林交付金の支払分収契約に基 林交付金の支出	づく分収森	3 分収森林交 林交付金の支		払分収契約	的に基づく分収森
主な事業		4 間伐対策事業への補助	4	間伐対策事業への補助	4 間伐対策事業への補助		4 間伐対策事	業への補.	助	
(年次計		5 災害に強い森林整備事業 林辺の緩衝帯整備 上羽田町 (0.2ha) 、稲垂町 (0.88ha) 五個荘川並町 (1.4ha)	,	災害に強い森林整備事業 林辺の緩衝帯整備	5 災害に強い森林整備事業 林辺の緩衝帯整備		5 災害に強い 林辺の緩衝		事業	
(実績	責)	6 治山事業	6	治山事業	6 治山事業		6 治山事業			
指標の年度		10, 000 m³		10, 000 m³	10, 000 m³			10,	000 m³	
事業の個		17, 249千円市債その他7	0千円 70千円 0千円 70千円 09千円	事額 国庫支出金 0千 県支出金 1,330千 市債 0千 その他 1,200千 一般財源 13,124千	H H H					
職員数/丿	人件費	正 1人会計任 0.3人 6,6	30 千円 🔟	正 0.9人会計任 0.1人 5,695 7	·一 ·円					
		評価	·	改善		万方	向性			
令和06年度	事務事業語	平価·		71			71-22			
指標の年度実績	_	4, 521 m³	-	令和07年度の改善の取り組み	ction 4 令和08年月	度以降の事業	能の方向性と資源の	配分		
		<成果・課題>	< <u>i</u>	· 改善内容>	事業の方向性 資源(財源・	人)の配分	事業の	方向性と	資源の配	分の内容
事務事業の記	改善内容 Check 3	・森林組合等の林業事業体が実施する造林事 援することで、主伐再造林、搬出間伐や保育 の森林施業が促進された。 ・森林所有者・施業者の経費負担の軽減を図 的な森林整備が必要である。 ・里山については、事業実施後の維持管理を: 継続して進めていく必要がある。	間伐等 援 ・ 「 り継続 に ・ ・	森林組合等の林業事業体が実施する造林事業を としていく。 間伐材の有効利用のために架線設置及び運搬経 対して引き続き支援を行う。 災害に強い森林づくり事業実施後の適正な維持 まで図る。	サースの作品	0				

東近江市約	総合計画	~まちづくりの森を	育てよう~	■ 令和	07年度 実	施計画	/ ♦	令和06年	丰度 事務	落事業 評	平価				
○基本目標	:07活力とにぎわいのあ	るまち	指	票 名 市内産	木材の搬出量			指標 成果指	標一覧のとおり		新規	ソフト	事務事業	コード	381
○基本的政策:	:02森林や里山が適切に	保全管理され資源を利活用す	るまち 指標の	目標値 10,000 n	n³/年	目標年 (令和	和07年度)	算出方法		0	継続	ハード	担当	課名	林業振興課
	をつくります		関係	法 令 森林	Ł						_				
2011	:01林業の振興		市条	例 等									作 成	者	吉村 正昭
事務事業名				林業別	関係団体の情報交換の)ます。	場や林業に関する研	修会への参加を	通じて、後継者の育	育成と林業の活性	関連計画					
┃ 林業総務管	了理事業		事務事	業概要									子 会 1	計 名	一般会計
													算款	ミコード	020000 060201
令和06年度 事務	事業実績			令和07年度 実力	在計画								 	貝 日	060201
	177000	 令和06年度		10 1110 1 22 30.	令和07年度		_	令和0	0年度		T		令和094	∓ r#r	
	1 林業関係	協議会等の運営・参画			議会等の運営・参	画	1 林業間	関係協議会等の運			1 林業	関係協設	会等の運営		
	滋賀県林	業協会		滋賀県林業	協会		滋賀県	具林業協会			滋賀	県林業協	会		
	例果の緑	づくり自治体会合		御果の綵~~	がくり自治体会合		例果(り森づくり自治体	云音		例果	の深つく	り自治体会	(日	
主な事業内容	F														
(年次計画)															
	an 1														
	an I														
(実績)															
Do	o 2														
指標の年度目標		10, 000 m³			10, 000 m³			10, 0	00 m³				10,000) m³	
事業の優先度	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	B 国庫支出金	0千円		B 国庫支出金	2 0千円	\exists	_				_			
	(大昇領	国庫文田金 県支出金	0千円	丁字破	県支出金	0千円	_						_		
事業の財源	1, 2'	79千円 市債	0千円	1, 442		0千円									
		その他	0千円		その他	0千円	1								_
walth in the control of		一般財源	1,279千円		一般財源	1,442千円	_								
職員数/人件費		5人 会計任 0.2人	4,348 千円	正 0.55	<u> </u>	人 3,711 千 1	4			\rightarrow					
		価			改善	<u>.</u>				方	向性				
令和06年度 事務															
指標の年度実績 Do		4, 521 m³			107年度の改善の取	tり組み Ac	tion 4			度以降の事業	との方向性の				
	<成果・課題			<改善内容>	com a challe la ve		事業	の方向性	資源(財源・	人)の配分		事業のプ	が向性と資	原の配分	の内容
		管理を実施した。		・適切な施設管)ために学習会や木	現状維持	0	財源						
		休の情報交換の堪や研修	今の参加を通	・森林資油の注				1	1		1				
	• 林業関係団	体の情報交換の場や研修 育成と林業の活性化を図		・森林資源の活 材利用指針の検		7 7 7 1 1 1 1 1	見直して紅		拡大						
事政事業の少学	・林業関係団 じて、後継者					,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	見直して組まれる。	大	拡大 現状	0					
事務事業の改善内	・林業関係団 じて、後継者					,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	見直して新 加 新	t大 計		0					
事務事業の改善P	・林業関係団 じて、後継者					,	見直して終	大	人員						
	・林業関係団 じて、後継者						見直して終 加 新 事	大 新小 季業統合 章段見直							
	・林業関係団 じて、後継者						見直して終 払 料 事	大 新小 季業統合 章段見直	人員						

東近江市総合	・計画 ~まちづくりの森を育てよ	よう~ ▮		令和07年度 実施計画 /	<u> </u>	和06年度 事務	多事業評	描	
○基本目標 :07活	ー 力とにぎわいのあるまち	指 標	名	市内産木材の搬出量	指標	■ 成果指標一覧のとおり		新規 O ソフト	▶ 事務事業コード 5055
		指標の	目標値		07年度) 算出方法	ゟ	01	継続 ハード	担当課名 林業振興課
	つくります	関係	法 令	森林法				東近江市森林整備計画	
○ 施策 :01林	業の振興	市条	例 等					計画	作成者 吉村 正昭
事務事業名				市内産木材の利活用促進として地域資源の流通の	確立と販売促進を図り	ます。	関連計画		
地域産材利活	用事業	事務事業	炎概要				内在中中		会計 名一般会計
		• • • • • • • • • • • • • • • • • • •							大事業コード 010000
		<u></u>					<u> </u>	<u> </u>	款 項 目 060202
令和06年度 事務事業事			令和07年	年度 実施計画					
	令和06年度			令和07年度		令和08年度			令和09年度
	1 木材利用促進事業	- 11	1 木杯	材利用促進事業	1 木材利用促進	事業		1 木材利用促	進事業
	2 東近江市産木材調達管理基金の利用促進	. []	2 東i	近江市産木材調達管理基金の利用促進	2 東近江市産木	材調達管理基金の利用	促進	2 東近江市産	木材調達管理基金の利用促進
		- 11							
- シャキ米中学									
主な事業内容									
(年次計画)		- 11							
Plan 1		- 11							
(実績)									
Do 2									
		- 11							
		- 11							
				2	<u> </u>	2			
指標の年度目標値	10, 000 m ³	-		10, 000 m³	igg	10, 000 m³		\vdash	10, 000 m³
事業の優先度	B	0千円	予算額	B 国庫支出金 0千円	-				
	大字領 国庫文山並 県支出金	0千円	J 开加	県支出金 0千円	┤	_		_	
事業の財源	0千円 市債	0千円		0千円 市債 0千円	1				
	その他	0千円		その他 0千円]				
**** □ **** / [/L =#±	一般財源	0千円	- -	一般財源 0千円		`			
職員数/人件費		348 千円	正	0.5人会計任 0.1人 3,776 千円	<u></u>		\longrightarrow		
	評価			改善			方	向性	
令和06年度 事務事業計						A = 0 = 0 = 0	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	To the tell of Managers	
指標の年度実績 Do 2					ion 4			能の方向性と資源の ・ 東米の	
	<成果・課題> ・公共施設等の木造化や木質化を促進する。	II.	<改善 P	内谷> 産木材の認知度向上と利用促進を図る。	事業の方向		人)の配分	争兼の	方向性と資源の配分の内容
	・公共ル政寺の小坦山、小貝山でに座りる。		. 111 k 175	生小例 夕前和反門上と州用に歴で占る。	現状維持	□ 財源			
					見直して継続	拡大]	
■ 事務事業の改善内容		II			拡大縮小	現状削減		-	
					事業統合			†	
Check 3					手段見直			4	
					休止・廃止	<u> 拡大</u> 現状		-	
					完了	削減]	
					1				

東近江市総合	計画 ~まちづくりの森を育てよ	う~	令和07年度 実施計画 /	~ ◆ 令和06年度 事務事業	評価
○基本目標:07活力	力とにぎわいのあるまち	指標	名 農作物被害金額	指標成果指標一覧のとおり	新規 O ソフト 事務事業コード 17
○ 基本的政策 : 02森林	木や里山が適切に保全管理され資源を利活用するまち	指標の目標	値 4,000千円/年 目標年(令和C	77年度) 算出方法 C) 継続 ハード 担 当 課 名 林業振興課
	つくります	関係 法	令 鳥獣被害防止特別措置法		東近江市鳥獣被害防止計画、東近江
○ 施策 :02有言 事務事業名	与鳥獣対策	市条例	等 増え続ける野生鳥獣による農作物への被害を防止	し、耕作放棄の防止と農業経営の安定を図るため	市地域福祉計画、 作 成 者 吉村 正昭 東近江地域鳥獣被
鳥獣対策事業			、鳥獣の保護や有害鳥獣の捕獲、防除柵の設置への 術について市民への啓発を行います。また、野生鳥		- - - - - - - - - -
局部对水事系		事務事業概	り、被害の軽減を図ります。	欧が信む展地向辺が至山が金剛を進めることによ	大事業コード 140000
					第 項 目 060103
令和06年度 事務事業集	· 養	令和	107年度 実施計画		
	令和06年度		令和07年度	令和08年度	令和09年度
	1 有害鳥獣の捕獲 市内猟友会に委託し有害鳥獣の捕獲を実施		有害鳥獣の捕獲 市内猟友会に委託し有害鳥獣の捕獲を実施	1 有害鳥獣の捕獲 市内猟友会に委託し有害鳥獣の捕獲を実施	1 有害鳥獣の捕獲 市内猟友会に委託し有害鳥獣の捕獲を実施
	2 獣害対策フェンス・柵の設置指導・助成 金属フェンス0.2km	2	獣害対策フェンス・柵の設置指導・助成 金属フェンス・電気柵	2 獣害対策フェンス・柵の設置指導・助成 金属フェンス・電気柵	2 獣害対策フェンス・柵の設置指導・助成 金属フェンス・電気柵
	3 鳥獣追払い対策 住民による追い払い活動の推進	3	鳥獣追払い対策 住民による追い払い活動の推進	3 鳥獣追払い対策 住民による追い払い活動の推進	3 鳥獣追払い対策 住民による追い払い活動の推進
主な事業内容	4 被害防除技術の啓発 緩衝帯の整備 家畜放牧	4	被害防除技術の啓発 緩衝帯の整備 家畜放牧	4 被害防除技術の啓発 緩衝帯の整備 家畜放牧	4 被害防除技術の啓発 緩衝帯の整備 家畜放牧
Plan 1	5 地域ぐるみ獣害防止対策の推進	5	地域ぐるみ獣害防止対策の推進 獣害対策出前講座の実施	5 地域ぐるみ獣害防止対策の推進 獣害対策出前議座の実施	5 地域ぐるみ獣害防止対策の推進 獣害対策出前講座の実施
(実績) Do 2	6 広域鳥獣被害防止対策協議会事業 鳥獣害防止総合対策事業	6	広域鳥獣被害防止対策協議会事業 鳥獣害防止総合対策事業	6 広域鳥獣被害防止対策協議会事業 鳥獣害防止総合対策事業	6 広域鳥獣被害防止対策協議会事業 鳥獣害防止総合対策事業
指標の年度目標値	4,300千円		4,000千円	4,000千円	4,000千円
事業の優先度	B B B B B B B B B B B B B B B B B B B	0千円 予算	B BETUAL OF B		
事業の財源	県支出金 21, 15 市債 その他 10, 50 一般財源 9, 33	7千円 0千円 0千円 5千円	現支出金 26,785千円 市債 0千円 その他 8,500千円 一般財源 3,730千円		
職員数/人件費	正 1.48人 会計任 0.34人 10,42	8 千円 正	1.35人会計任 0.01人 8,070 千円		
			改善	77	方向性
令和06年度 事務事業評	FM				
指標の年度実績 Do 2	2,315千円		令和07年度の改善の取り組み Acti	on 4	業の方向性と資源の配分
事務事業の改善内容		地林 ・イ さ侵 含め ・地 の個 止柵	(著内容> 「ノシシ出没地域の重点捕獲と緩衝帯整備などを た総合対策を継続実施する。 1域ぐるみによる被害防止対策を推進し、侵入防 1分緩衝帯の適切な維持管理を促進することで、 6の軽減を図る。	事業の方向性 資源(財源・人)の配分 現状維持 財源 見直して継続 拡大 拡大 現状 縮小 削減	事業の方向性と資源の配分の内容
Check 3		• 滋	後、資果鳥獣保護管理事業計画に基づいた捕獲を実 ていく。	事業統合手段見直 林は・廃せ 拡大	
				完了 現状 原 削減	

東近江市総合	・計画 ~まちづくりの森を育てよ	:う~		令和07年度 実施計画 /	 	令和06年度	事務事業評	产価		
○基本目標:07活力	力とにぎわいのあるまち	指机	票 名	農業生産基盤の整備(ほ場整備)ができた割合		指 標 成果指標一覧	のとおり	新規 〇 ソフト	事務事業コード	254
○ 基本的政策 : 03安策	定した生産性の高い農業が継続できるまちをつくりま	指標の	目標値			算出方法	0	継続 ハート	担当課名	農村整備課
す			法 令	土地改良法、東近江市土地改良事業補助金交付要	綱			_		
- XE214	業生産基盤の整備	市条	例 等	土地改良施設の清掃、修繕や工事、工事補助を行	51, 1, 4 2	・ 上地お自豆の海岸ナま極1			作 成 者	河合 哲
事務事業名	Cata lada bobo porti — de NII/a			土地以及施設の清掃、修繕や工事、工事補助を行 良施設の適切な維持管理を図ります。	りとともん	こ、土地以艮区の連呂を文抜し	、 土地以 関連計画			前几 △ ⇒1
土地改良施設	維持管埋事業	事務事	業概要						会計名	
									第 項 目	+
令和06年度 事務事業実			令和07年	· 年度 実施計画						000100
	令和06年度					令和08年度			令和09年度	
	1 土地改良施設の維持管理			也改良施設の維持管理		地改良施設の維持管理			設の維持管理	
	用排水路施設等		・用植	非水路施設等	・用	排水路施設等		・用排水路施	设等	
	2 農業用排水路施設改修工事 ・新布引川改修工事			業用排水路施設改修工事 布引川改修工事		業用排水路施設改修工事 布引川改修工事		2 農業用排水・六ツ木排水	路施設改修工事 略改修工事	
	• 幹線排水路浚渫工事等			泉排水路浚渫工事等		線排水路浚渫工事等		• 幹線排水路		
主な事業内容	3 各種負担金・補助金等 ・土地改良事業団体連合会			重負担金・補助金等 地改良事業団体連合会		種負担金・補助金等 地改良事業団体連合会		3 各種負担金・土地改良事		
	・ダム所在市町村連絡協議会		・ダュ	ム所在市町村連絡協議会	・ダ	ム所在市町村連絡協議会		・ダム所在市	町村連絡協議会	
(年次計画)	· 市農業農村整備推進協議会			農業農村整備推進協議会		農業農村整備推進協議会			整備推進協議会	
Plan 1	4 市単独かんがい排水事業補助(地元発注)	4 市	単独かんがい排水事業補助(地元発注)	4 市	単独かんがい排水事業補助	力(地元発注)	4 市単独かん	がい排水事業補助((地元発注)
(実績)	5 土地改良区の運営検査、指導		5 土地	地改良区の運営検査、指導	5 土:	地改良区の運営検査、指導	争	5 土地改良区	の運営検査、指導	
Do 2	6 農業水利施設の省エネルギー化促進に対	する支								
	援(土地改良区)									
 指標の年度目標値	91.5%			91.6%		91.6%			91.6%	
事業の優先度	В			В						
	決算額 国庫支出金	0千円	予算額	国庫支出金 0千円] `				_	
事業の財源	l	.57千円		県支出金 32,000千円 84,098千円 市債 17,100千円						
ず未り対象	その他	0千円		その他 15千円	1		_			_
		14千円		一般財源 34,983千円	1					
職員数/人件費		344 千円	正	1.63人会計任 0.1人 10,182 千円			\longrightarrow			
	評価			改善				向性		
令和06年度 事務事業部		-		A Transfer its a 11-th a III-la dury				to an about till 1 Mer Neet a		
指標の年度実績 Do 2	91.6%		<改善		ion 4		↑和08年度以降の事業 原(財源・人)の配分)配分 - 方向性と資源の配分	
	へ	が見ら		引 谷 ン 引川の改修工事を継続して実施する。補正予	現状維			→ → → → → → → → → → → → → → → → → → →	カ阿里と黄源の配力	10/1 4
	れたことから、補助事業を活用し、修繕工事	に着手	算を含め	めた国庫補助を有効に活用し、早期事業完了				4		
	した。除塵機等の施設に不具合が発生した際 通報装置の更新(2箇所)を行った。	の異常	に努める 新を行	る。除塵機等の異常通報装置(1箇所)の更う。	見直し [*] 	て継続	拡大	1		
事務事業の改善内容	管理する施設の老朽化が進んでおり、故障		日常的	的な施設の点検を行い、施設の適切な管理を		縮小	削減			
Check 3	合、周辺に二次被害を及ぼす可能性があるた 的な点検と予防保全を進めていく必要がある。		行う。			事業統合 手段見直 人員				
					休止・		拡大]		
					完了		現状 ○			

東近江市総合	・計画 ~まちづくりの森を育てよ	:う~		令和07年度 実施計画 /	/ \ /-	令和06年度 事務	事業評	延価		
○基本目標 :07活	カとにぎわいのあるまち	指相	票 名	農業生産基盤の整備(ほ場整備)ができた割合	指	標 成果指標一覧のとおり]	<u></u> 新規 □○ ソフト	- 事務事業コード	275
	定した生産性の高い農業が継続できるまちをつくりま	指標の	目標値	91.6% 目標年(令和0	07年度) 算出	方法	0 ;	継続 ハート	担 当 課 名	農村整備課
す		関係	法 令	土地改良法、東近江市土地改良事業補助金交付要	綱、東近江市地域月	用水機能増進事業分担金徴収条	•	-		
○ 施策 :01農	業生産基盤の整備	市条	例 等	ניכן					作 成 者	河合 哲
事務事業名				国営造成の土地改良施設の適切な維持管理を図る 支出し、土地改良区の健全運営と農業用水の安定供		良区及び関連事業への負担金を	関連計画			
国営関連かん	がい排水事業	事務事	業概要	ス出し、土地収入四・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	и сы у с у с		MALITIM		会 計 名	
									大事業コード	
		<u> </u>							→ 款項目	060105
令和06年度 事務事業第	E.横		令和07年	年度 実施計画						
	令和06年度			令和07年度		令和08年度			令和09年度	
	1 土地改良区協力金及び関連事業負担金・愛知川沿岸土地改良区			他改良区協力金及び関連事業負担金 町川沿岸土地改良区		区協力金及び関連事業負担金 岸土地改良区	Ì	1 土地改良区 ・愛知川沿岸	協力金及び関連事業	負担金
	· 日野川流域土地改良区			野川流域土地改良区		成土地改良区		• 日野川流域		
	2 国営施設関連事業		2 国党	営施設関連事業	 2 国営施設	『連事業		2 国営施設関	連事業	
	· 水利施設管理強化事業		• 水末	刘施設管理強化事業	• 水利施設管	管理強化事業		• 水利施設管	理強化事業	
	3 基幹水利施設管理事業負担金			幹水利施設管理事業負担金		施設管理事業負担金			設管理事業負担金	
主な事業内容	・日野川地区		・日里	野川地区	日野川地区	₹		• 日野川地区		
	4 国営事業 湖東平野地区									
(年次計画)	(一般施設事業費償還)									
Plan 1										
(実績)										
Do 2										
指標の年度目標値	91. 5% B			91.6%		91. 6%			91.6%	
事業の優先度		0千円	予算額	B 国庫支出金 0千円						
		62千円	1 21-12	県支出金 70,692千円	1					
事業の財源	1,472,007千円 市債 1,138,4			163, 626千円 市債 0千円]					
		35千円 310千円		その他12,092千円一般財源80,842千円	-					_
職員数/人件費		83 千円	正	- 一般財源 80,842千円 0.8人会計任 0.1人 5,805 千円	1					
1990/2007/11/50	評価	00 111						± 14.		
A.T. 0.0				改善改善			[万]	<u> </u>		
令和06年度 事務事業計 指標の年度実績 Do 2				△和07年中の北美の形 的知る	ion 4	A-11004: #	い敗の言業	かった白州と次海の	NEC /	
指係の平及关膜 10 2	91.6%		<改善		事業の方			美の方向性と資源の 事業の	プロスカ 方向性と資源の配分	
	国営事業湖東平野地区の事業完了による市	負担金		改良区の健全運営と農業用水の安定供給を行	現状維持		C) «JELX	***·	· // 同正C真Wv2hi/	1.01.142
	の償還を行った。		うために	こ適切な維持管理事業を進める必要がある。				1		
	国営造成施設や附帯施設を管理する土地改 対して、施設管理や修繕を適切に実施するた			施に当たっては、コストの削減のためチェッ の強化を図る。	見直して継続 拡大			1		
事務事業の改善内容	要な支援を行った。				縮小			1		
Check 3	農業水利施設の老朽化に加えて電気代高騰今後、施設の維持管理費に多大の費用を要す				事業制					
3	になり、土地改良区の健全運営のため、適切				休止・廃止	拡大		1		
	確保が必要となる。 					現状削減	- 0	1		
1	1		I		完了	1,11100		1		

東近江市総合	計画 ~まちづくりの森を育てよ	< う~		令和07年度 実施計画	/ •	令和06年度事	務事業 評	适価		
○基本目標 :07剂	舌力とにぎわいのあるまち	指相	票 名	農業生産基盤の整備(ほ場整備)ができた割合		指 標 成果指標一覧のとおり)	新規 ソフト	事務事業コード	276
○ 基本的政策 : 039	安定した生産性の高い農業が継続できるまちをつくりま	指標の	目標値	91.6% 目標年(令和	和07年度)	算出方法	0	継続 〇 ハード	担 当 課 名	農村整備課
	r	関係	法 令	土地改良法、東近江市土地改良事業補助金交付	要綱、東近江市	可体営土地改良事業分担金徴収条	列	農業農村整備事業管理計画		
○ 施策 : 01 .	農業生産基盤の整備	市条	例 等	1,				官性計画	作 成 者	河合 哲
事務事業名				狭小・不整形な農地を拡大整備し、あわせて用 の担い手を育成し、生産性の向上とコスト削減に						
団体営土地改	文良事業	事務事	業概要	total of the absolute to the late to the total of the control of t	W 0 X /C 0 /C /A	CARL CLOCK BIT LIVE V.			子 会 計 名	一般会計
									大事業コード	
										060105
令和06年度 事務事業	実績		令和07	年度 実施計画						
	令和06年度			令和07年度		令和08年度			令和09年度	
	1 団体営土地改良工事 ・廃溜事業			体営土地改良工事 溜事業	1 団体	営土地改良工事 事業		1 団体営土地で ・廃溜事業	女良工事	
									/ do -tr-246 do Leo A	
	2 団体営土地改良事業負担金		2 団	体営土地改良事業負担金	2 団体	営土地改良事業負担金		2 団体営土地	又艮事業負担金	
	【繰越明許】 ・団体営土地改良事業の市負担金 20,855	∡m								
	(柴原南地区、愛東地区、湖東地区、市原									
 主な事業内容	愛知川沿岸2地区)									
(年次計画)										
	_									
Plan 1	<u> </u>									
(実績)										
Do 2	n									
	-									
指標の年度目標値	91. 5%			91. 6%	+	91.6%			91.6%	
事業の優先度	B	0千円	予算額	B 国庫支出金 0千月	\dashv	_				
		172千円	1 37 10 4	県支出金 22,000千月	_				_	
事業の財源	45,964千円 市債	0千円		51, 466千円 市債 0千月	円					
	その他	0千円		その他 900千F	_					_
職員数/人件費		792千円 357 千円	正	一般財源 28,566千月 1.36人会計任 0人 8,381 千	_					
概貝数/八円頁	L 1.10人民間に	201 113	ш.		[3]		$\overline{}$	-		
A secretaria de la contrada Mila de Mi				改善改善			方	向性		
令和06年度 事務事業 指標の年度実績 Do 2			ı	△和07年度の北美の版》如 7.		∆ #-00 <i>t</i>	一声の数の声楽	を その方向性と資源の	Ξ 1Λ	
指標の年及美額 100 2	91.6% (水果・課題)		<改善		etion 4		・人) の配分	1 11111111111111111	配分 方向性と資源の配分	かの内容
	土器町地先の防災重点農業用ため池の廃止	に向け		アヨイチー 改良区等が行う団体営事業に対して、農家負	. —		· /C/ V/BLC/J	事業の	が同注と真体の配法	JON1 A
	た設計業務を行った。		担軽減	のために財源を確保し、国が示すガイドライ	,是小雕打					
	地元土地改良区や営農法人等が実施する簡 地改良施設の修繕等事業に対する支援を行っ			づく支援を行う。 町地先の防災重点農業用ため池の廃止工事を	見直して∄ -	継続 拡大 現	\t	-		
事務事業の改善内容	農業者等が実施する簡易な土地改良事業に	対する		実施し、安心安全なまちづくりを進める。	*	宿小	, j	1		
Check 3	支援ができるように、財源確保に努める必要	がある				事業統合 手段見直 人員				
CHeck 3	" °				休止・廃	此	<u>t </u>	<u> </u>		
							\ 0	-		
			I		完了	H111	<u> </u>	4		

東近江市総合	・計画 ~まちづくりの森を育てよ	. う~	● 令和07年度 実施詞	十画 /	◆ 令和	06年度 事務	等業評	2価		
○基本目標 :07活	力とにぎわいのあるまち	指 標	名 農業生産基盤の整備(ほ場整備)	びできた割合	指標	成果指標一覧のとおり		新規 ソフト	事務事業コード	340
○ 基本的政策 : 03安	定した生産性の高い農業が継続できるまちをつくりま	指標の目	目標値 91.6%	目標年(令和07年	算出方法		0;	継続 〇 ハート	担 当 課 名	農村整備課
		関係	法 令 土地改良法、東近江市土地改良	事業補助金交付要綱				_		
	業生産基盤の整備	市条(I						作 成 者	河合 哲
事務事業名			農道の維持補修・工事補助など を図ります。	適切な管理を行うこ	とにより、農道利用者の)安全性と利便性の向上	関連計画			
農道維持管理	事業	事務事業	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1						子 会 計 名	一般会計
									大事業コート	
		<u> </u>							^弄 款項 [060105
令和06年度 事務事業等	其績		令和07年度 実施計画							
	令和06年度		令和07年度			令和08年度			令和09年度	
	1 農道維持管理事業		1 農道維持管理事業		1 農道維持管理事	業		1 農道維持管	理事業	
	2 農道整備事業補助金(地元発注)		2 農道整備事業補助金(地元発注)	2	2 農道整備事業補	助金(地元発注)		2 農道整備事	業補助金(地元発泡	主)
	3 補修用材料の支給		3 補修用材料の支給		3 補修用材料の支	給		3 補修用材料	の支給	
主な事業内容										
(年次計画)										
Plan 1										
(実績)										
Do 2										
指標の年度目標値	91. 5%		91.6%			91.6%			91.6%	
事業の優先度	В		В							
			予算額 国庫支出金 国本出金	0千円					_	
事業の財源	県支出金	0千円 0千円	2,800千円 県支出金 市債	0千円 0千円						
4.X.1.V.1W	その他	0千円	その他	0千円						_
	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	53千円	一般財源	2,800千円						
職員数/人件費		44 千円	正 0.67人 会計任 0.3人	4,073 千円			\rightarrow			
			改善人				一方	向性		
令和06年度 事務事業調	平価									
指標の年度実績 Do 2		П	令和07年度の改善の取り組	み Action	. 4	令和08年月	医以降の事業 かんしゅう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう かんしゅう かんしゅう しゅうしゅう しゅう	をの方向性と資源の	D配分	
	<成果・課題>	- -	<改善内容>		事業の方向性	資源(財源・	人)の配分	事業の	方向性と資源の配	分の内容
	土地改良区等が管理する農道の整備に対し、		ほ場整備により築造された農道や農		見状維持	○財源				
	金交付・材料支給を行った。 ほ場整備により築造された農道の老朽化が		が進んでいるため、今後も適正な維持		見直して継続	┷		1		
The When the Alle - at Admit 1 11	おり、今後も適正な維持管理を行う。			ľ	拡大	拡大 現状	0	1		
事務事業の改善内容					縮小 事業統合	削減		+		
Check 3					手段見直	人員]		
				t	木止・廃止	<u>拡大</u> 現状	0	-		
1				- -	 老了	現仏		1		

東近江市総合	計画 ~まちづくりの森を育てよう	~	令和07年度 実施計画 /	• •	106年度 事務事	業評	価		
○基本目標 :07活力	力とにぎわいのあるまち	標 名	農業生産基盤の整備(ほ場整備)ができた割合	指標	成果指標一覧のとおり	親	f規 ソフト	事務事業コード	401
○ 基本的政策 : 03安定	Eした生産性の高い農業が継続できるまちをつくりま 指	標の目標値	91.6% 目標年(令和0	7年度) 算出方法		〇組	上続 ○ ハード	担 当 課 名	農村整備課
す		係 法 令	 土地改良法、東近江市土地改良事業補助金交付要等 中山間地域総合整備事業分担金徴収条例 	綱、東近江市県営土地改良	良事業分担金徵収条例、		農業農村整備事業 管理計画		
○ 施策 : 01農業	性生産基盤の整備 市	条 例 等					官性計画	作 成 者	河合 哲
事務事業名			狭小・不整形な農地を拡大整備し、あわせて用排 の担い手を育成し、生産性の向上とコスト削減によ			連計画			
県営土地改良	事業	務事業概要	7/ P	の女足した辰未任首を囚ぐ	かんの、 示者による土地 入り	Æ FI PA		会 計 名	
	[·	, , , , , , ,						大事業コート	
								煮 項 目	060105
令和06年度 事務事業実	接	令和07	年度 実施計画						
	令和06年度		令和07年度		令和08年度			令和09年度	
	1 県営ほ場整備事業 ・小脇地区(ほ場整備) ・尻無北部地区(ほ場整備) ・愛東外地区(基盤整備) ・栗見出在家地区(基盤整備) ・小倉地区(基盤整備)	· 小 · 小 · 愛	営ほ場整備事業 脇地区(ほ場整備) 倉地区(基盤整備) 東外地区(基盤整備) 見出在家地区(基盤整備)	1 県営ほ場整備事 ・小脇地区(ほ場 ・小倉地区(基盤 ・栗見出在家地区	整備) 整備)		1 県営ほ場整備・小脇地区(ほ・小倉地区(ま	E場整備)	
	2 県営土地改良調査設計	2 県	営土地改良調査設計	2 県営土地改良調	查設計		2 県営土地改良	以調査設計	
主な事業内容	3 県営水質保全対策事業・白鳥川中流Ⅱ期		営水質保全対策事業 鳥川中流Ⅱ期						
(年次計画) Plan 1	4 県営特定農業用管水路等特別対策事業 (能登川幹線地区)		営特定農業用管水路等特別対策事業 能登川幹線地区)	4 県営特定農業用行 (能登川幹線地)	管水路等特別対策事業 区)		4 県営特定農業	美用管水路等特別文	计策事業
(実績)	5 国営湖東平野地区関連県営事業負担 国営日野川地区関連県営事業負担		営湖東平野地区関連県営事業負担 営日野川地区関連県営事業負担		区関連県営事業負担 関連県営事業負担			P地区関連県営事業 地区関連県営事業負	
Do 2	6 県営ため池整備事業	6 県	営ため池整備事業(土器地区)	6 県営ため池整備	事業 (蒲生岡本地区)		6 県営ため池鏨	を備事業 (蒲生岡本	×地区)
	7 水利施設等保全高度化事業	7 水	利施設等保全高度化事業	7 水利施設等保全	高度化事業		7 水利施設等係	全高度化事業	
	8 農村地域防災減災事業	8 農	村地域防災減災事業	8 農村地域防災減	災事業		8 農村地域防災	泛減災事業	
	9 経営体育成基盤整備事業促進事業費	9 経	営体育成基盤整備事業促進事業費	9 経営体育成基盤	整備事業促進事業費		9 経営体育成基	基盤整備事業促進 事	事業費
指標の年度目標値	91. 5%		91. 6%		91.6%			91.6%	
事業の優先度	A		A						
事業の財源 職員数/人件費	県支出金 115, 319=	· 円 · 円 · 円	国庫支出金						
			改善		-	方向	1姓		
令和06年度 事務事業評	žím		<u> </u>			[27]*	1177		
指標の年度実績 Do 2	91. 6%	П	令和07年度の改善の取り組み Acti	on 4	令和08年度以降	をの事業の	の方向性と資源の	配分	
	<成果・課題>		· 内容 >	事業の方向性	資源(財源・人)の			方向性と資源の配金	
事務事業の改善内容 Check 3	平成30年に事業着手した県営尻無北部地区は 完了を迎えた。現在施行中の各ほ場整備事業につ ても、早期完了に向けて事業進捗を図った。 県営特定農業用管水路等特別対策事業(能登川 線地区)において、法手続きが完了し、実施設計 行った。	業 施行 携を図 土器 幹 の事業	中の土地改良事業について、関係機関との連り、早期完了に向けた事業進捗を図る。 町地先の防災重点農業用ため池の耐震化工事 採択に向けて、事業主体となる県との協議を	現状維持 見直して継続 <u>拡大</u> 縮小 事業統合 手段見直 休止・廃止	財源 拡大 現状 削減 人員 拡大 現状	0	増に伴う事業費の ・県営事業にてたる事業費の増 ・農業経営高度化	、栗見出在家、小)増 こめ池耐震整備を写 こ支援事業の実施に 引管水路等特別対領	実施することによ 二伴う事業費の増
				完了					

東近江市総合	計画 ~まちづくりの森を育て』	<う ~ ┃		令和07年度 実施計画 /	∕ ◆ 令和06	年度 事務	事業評	平価 一		
○基本目標 :07活	カとにぎわいのあるまち	指模	票 名	農業生産基盤の整備(ほ場整備)ができた割合	指標 成果	指標一覧のとおり		<u>─────</u> 新規 O ソフト	事務事業コード	402
	定した生産性の高い農業が継続できるまちをつくりま	指標の			7年度) 算出方法			継続 ハード		
す		関係	法 令		<u> </u>			<u> </u> - '		
○ 施策 : 01農	業生産基盤の整備	市条	例 等						作成者	河合 哲
事務事業名				国営で造成された土地改良施設については、受益		ることから、公共・	1117年金上元			
大中の湖地区	基幹水利施設管理事業	事務事	华 無	公益性に高い基幹施設として市が土地改良区と連携	して管埋します。		関連計画		会 計 名	一般会計
八十〇月明地区巫軒が何旭故自至事未		T 100 F	未似女	从 安					* 大事業コード	060000
									夢 項 目	060105
令和06年度 事務事業第	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		令和07年度 実施計画							
	令和06年度				令和	108年度			令和09年度	
1 大中排水機場の施設管理				中排水機場の施設管理	近江八幡市へ事務委託のため負担金支払い			近江八幡市へ事務委託のため負担金支払い		
	・基幹水利施設(排水ポンプ)の運転経費 電力料及び土地改良区への施設管理委			幹水利施設(排水ポンプ)の運転経費 電力料及び土地改良区への施設管理委託						
	・施設管理事業者としての事務の執行	n L		電力科及び工地域及医・Vの施設管理事業者としての事務の執行						
	【繰越明許】									
	施設維持管理委託料 26,396千円									
主な事業内容										
(年次計画)										
Plan 1										
(実績)										
Do 2										
指標の年度目標値	目標値 91.5%			91.6%	91. 6%			91.6%		
事業の優先度	B		Andre store	В						
	決算額 国庫支出金 37.6	0千円	予算額	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					_	
事業の財源	県支出金 37,2 57,201千円 市債	02千円 0千円		県支出金 20,057千円 32,125千円 市債 0千円		_				
+ X**>X1W		79千円		その他 9,463千円						_
	一般財源 4,4	120千円		一般財源 2,605千円			_			
職員数/人件費		77 千円	正	0.55人会計任 0人 3,522 千円						
」評価			改善				方向性			
令和06年度 事務事業評	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·									
指標の年度実績 Do 2	91. 6%			令和07年度の改善の取り組み Acti	on 4	令和08年度	ジンと シェア シェア シェア シェア シェア シェア シェア シェア シェア シェア	と の方向性と資源の	配分	
	<成果・課題>		<改善	内容>	事業の方向性	資源(財源・	人)の配分		方向性と 資源 の配分	
	基幹水利施設(新田排水機場)の施設管理			き施設管理事業者(事務局)として、近江八	現状維持	財源		令和8年度から	55年間、事務局が	近江八幡市に移
	(事務局)として操作等業務を琵琶湖干拓大 土地改良区に委託し、併せて電気代を支出し		幅巾へ	土地改良区の連携し、適切な施設運営を行う		拡大		┛付となるため、¶ ┃算となる。	事業実施にかかる市	負担金のみの ア
	老朽化した排水機場の除塵機の改修業務と			8年度に事務局が近江八幡市に移行すること	拡大	現状				
事務事業の改善内容	エーンコンベアの改修工事を実施した。		から、』 行う。	施設の稼働に支障のないように適切に引継を	縮小 C 事業統合	1111000		1		
Check 3			11 / 0		手段見直					
					休止・廃止	拡大 現状	0	_		
					完了	削減				

東近江市総合	計画 ~まちづくりの森を育てよ	:う~ ┃		令和07年度 実施計画 /	∕ ◆ 令和06年度事務	事業評	価		
○基本目標:07活力とにぎわいのあるまち			指標名 機業生産基盤の整備(ほ場整備)ができた割合 指標 成果指標一覧のとおり			○ 新規 ソフト 事務事業コード 4856			
○ 基本的政策 : 03安定	Eした生産性の高い農業が継続できるまちをつくりま	指標の	目標値	91.6% 目標年(令和0	7年度) 算出方法	á	継続 ○ ハード 担 当 課 名 農村整備課		
す		関係	法 令	土地改良法、東近江市土地改良事業補助金交付要	網		農業農村整備事業 管理計画		
施策 :01農業生産基盤の整備		市条	条 例 等				作 成 者 河合 哲		
事務事業名			狭小・不整形な農地を拡大整備し、併せて用排水路 担い手を育成し、生産性の向上とコスト削減による5		路・道路等の整備を行うことにより、地域農業の 安定した農業経営を図るため、国営による土地改 関				
国営土地改良事業		事務事	the street of the boundary of		ACCOMMED COLON DION DION DION DION DION DION DION DI		会 計 名 一般会計		
							大事業コード 090000		
A har the showled he till a		<u> </u>							
令和06年度 事務事業集			令和07€	F度 実施計画 					
	令和06年度		令和07年度		令和08年度		令和09年度		
	1 事業採択要望・農林水産省他								
2 国営事業協議(近畿農政局・滋賀県) ・全体実施設計実施に伴う調整 ・換地計画原案作成 ・地区界確定測量 ・文化財調査			・土 [」] ・換 [」] ・地	営事業協議 東近江農地整備事業所・滋賀県) 也改良工事実施に伴う調整 也計画原案作成 本発産定測量 と財調客	2 国営事業協議 (東近江農地整備事業所・滋賀県) ・土地改良工事実施に伴う調整 ・換地計画原案作成 ・地区界確定測量 ・文化財覇者		2 国営事業協議 (東近江農地整備事業所・滋賀県) ・土地改良工事実施に伴う調整 ・換地計画原案作成 ・地区界確定測量 ・文化財調査		
主な事業内容 (年次計画) 	3 国営事業採択に向けた市単独事業 ・スマート農業導入促進モデル事業 4 国営事業施行申請		- 1	나서 에게 보.	· 人니다 메르.		・入山州神山		
Plan 1 (実績)	・土地改良法手続き ・事業本同意徴集								
	5 国営土地改良区 ・国営土地改良区設立準備 ・土地改良法等続き ・土地改良区設立同意徴集		• 国馆 • 国馆	営土地改良区 営土地改良区設立 営土地改良区の運営支援 写土地改良区の調整	5 国営土地改良区 ・国営土地改良区の運営支援 ・既存土地改良区の調整		5 国営土地改良区 ・国営土地改良区の運営支援		
			6 国	営事業に伴う償還金の基金積立	6 国営事業に伴う償還金の基金積立		6 国営事業に伴う償還金の基金積立		
指標の年度目標値	91. 5%		91.6%		91.6%		91.6%		
事業の優先度	A		A						
事業の財源	決算額 国庫支出金 1,927千円 市債 その他 一般財源	0千円 0千円 0千円 0千円 27千円	予算額	827千円 事支出金 0千円 市債 0千円 その他 0千円 一般財源 827千円					
職員数/人件費	正 3.95人会計任 0人 24,0	45 千円	正	3.95人会計任 0人 24,096 千円					
評価				改善人	方向性				
令和06年度 事務事業割	······································		[27]						
指標の年度実績 Do 2	91. 6%	П		令和07年度の改善の取り組み Acti	on 4	E以降の事業	の方向性と資源の配分		
	<成果・課題>		<改善₽	内容>	事業の方向性 資源(財源・	人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容		
事務事業の改善内容 Check 3	柏木・芝原団地において実施設計、地区境界測量等を実施。また、法手続及び本同意徴集を実施し、土地改良事業の施行申請と東近江地区土地改良区の設立認可申請を行った。 柏木換地区において換地計画原案の作成を開始、芝原換地区において従前地評価と換地設計基準の見直しを行った。 スマート農業導入促進モデル事業を実施し、高収益作物の効率化・省力化の検証を行った。		6月十二年の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の	也区である柏木団地の年内工事着手に向け、 司に換地計画原案の公表を予定している。換 京案の全員同意を以て国の工事発注が行われ 地元の合意形成を図るとともに、工事にか 系機関との調整を完了する。 也区である芝原団地については、国の発注業 て、詳細設計と地区境界測量(蛇砂川右岸側 也計画原案等を予定している。これらの円滑 のため、関係機関や周辺集落との調整を前広	現状維持 財源 見直して継続 拡大 拡大 現状 縮小 事業統合 手段見直 拡大 休止・廃止 拡大				
				凶要がある。	完了				

令和06年度 事務事業評価 東近江市総合計画 令和07年度 実施計画 ~まちづくりの森を育てよう~ 成果指標一覧のとおり ○基本目標 ・07活力とにぎわいのあるまち 標 世代をつなぐ農村まるごと向上対策取組面積 指 標 新規 0 ソフト 事務事業コード 79 名 ○ **基本的政策** :03安定した生産性の高い農業が継続できるまちをつくりま 指標の目標値 7. 300ha 目標年(令和07年度 算出方法 〇 継続 ハード 担 当 課 名 農村整備課 多面的機能支払交付金実施要綱、申山間地域等直接支払交付金実施要領 東近江市地域福祉 関 係 法 令 計画 ○ 施策 ・02農業の多面的機能の維持・発揮 市条例等 成 者 河合 哲 農家を中心とした集落共同活動の取組では、保全・管理が困難になってきた農地や農業用排水(地 事務事業名 関連計画 域資源)の良好な保全と質的向上を図るため、引き続き、「世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策 子 会 計 名 一般会計 農用地環境保全事業 事業」(多面的機能支払交付金)に対して支援します。 事務事業概要 大事業コード 100000 款 項 Ħ 060105 令和06年度 事務事業実績 令和07年度 実施計画 令和06年度 令和07年度 令和08年度 令和09年度 多面的機能支払交付金 多面的機能支払交付金 多面的機能支払交付金 多面的機能支払交付金 農地維持支払 · 農地維持支払 · 農地維持支払 農地維持支払 地域資源の基礎的保全活動、多面的機能を支え 地域資源の基礎的保全活動、多面的機能を支え 地域資源の基礎的保全活動、多面的機能を支え 地域資源の基礎的保全活動、多面的機能を支え る共同活動を支援 る共同活動を支援 る共同活動を支援 る共同活動を支援 · 資源向上支払 資源向上支払 資源向上支払 · 資源向上支払 地域資源の質的向上を図る共同活動、施設の長 地域資源の質的向上を図る共同活動、施設の長 地域資源の質的向上を図る共同活動、施設の長 地域資源の質的向上を図る共同活動、施設の長 寿命化のための活動を支援 寿命化のための活動を支援 寿命化のための活動を支援 寿命化のための活動を支援 2 中山間地域等直接支払交付金 中山間地域等直接支払交付金 中山間地域等直接支払交付金 2 中山間地域等直接支払交付金 主な事業内容 中山間地域等において、農業生産条件の不利を 中山間地域等において、農業生産条件の不利を 中山間地域等において、農業生産条件の不利を 中山間地域等において、農業生産条件の不利を 補正することにより、将来に向けて農業生産活 補正することにより、将来に向けて農業生産活 補正することにより、将来に向けて農業生産活 補正することにより、将来に向けて農業生産活 (年次計画) 動を維持するための活動を支援 動を維持するための活動を支援 動を維持するための活動を支援 動を維持するための活動を支援 第6期対策から緩傾斜地を追加し、活動取組の 活動地区 永源寺6地区、愛東6地区 第6期対策から緩傾斜地を追加し、活動取組の 第6期対策から緩傾斜地を追加し、活動取組の Plan 1 範囲を拡大 範囲を拡大 節囲を拡大 (実績) Do 2 7, 300ha 指標の年度目標値 7, 280ha 7, 300ha 7300ha 事業の優先度 Α Α 決算額 国庫支出金 0千円 予算額 国庫支出金 0千円 県支出金 県支出金 205,714千円 224,270千円 299,326千円 事業の財源 274,211千円 0千円 市債 0千円 市債 1千円 0千円 その他 その他 一般財源 68,496千円 一般財源 75,056千円 職員数/人件費 1.36人 会計任 1.36 人 会計任 正 0人 8,218 千円 正 0 **人** 8,628 千円 評価 改善 方向性 令和06年度 事務事業評価 指標の年度実績 Do 2 Action 4 7,009ha 令和07年度の改善の取り組み 令和08年度以降の事業の方向性と資源の配分 <成果・課題> <改善内容> 事業の方向性 資源(財源・人)の配分 事業の方向性と資源の配分の内容 多面的機能支払交付金 1 多面的機能支払交付金 令和8年度以降 現状維持 財源 平成29年度に組織を一つにまとめた広域組織化を 市内の未取組集落に対して、事業説明と広域組織 中山間地域等直接支払交付金について、農業生産 図っており、令和4年度からは、新たな協定での5 への加入を継続的に推進し、農業・農村の有する多 見直して継続 拡大 条件が不利な中山間地域の支援を拡大するために、 年間がスタートしている。現在は、150組織からな 面的機能の維持・発揮が図れるよう推進する。 拡大 現状 緩傾斜地の一部を交付金の対象としたことによる事 削減 事務事業の改善内容 る広域組織として活動している。 業費の増 2 中山間地域等直接支払交付金 少子高齢化による人口減少から事務の担い手及び 事業統合 員人 Check 3 活動参加者の確保が課題となっている。 令和7年度から第6期対策が開始となり、新たに 手段見直 今年度は、更なる事業の推進を図るべく、県に対 緩傾斜地を含め農業生産活動を維持するための活動 休止・廃止 して交付金の単価の加算措置の拡充について、政策 を支援する。 現状 提案を実施した。 削減 | 完了